鐵道問題の眞相を

調查團に充分說明

支那側は大に宣傳に努めた

界 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人帽編 盛 武 村 本 人刷印 地番一冊剛圀公東市連大 計報日洲滿社會武株 所行费

大阪住吉属アベノ筋四大阪住吉属アベノ筋四 ロー看板

調查團 けさ再度 ぶり

、大きに各委員も降り立ち握手と微笑の交換のみ、に、各大使館参事官、書記官等四十名の出逃への中に定頼八時職養、パナ **驛頭の警戒は未曾有の嚴重さ**を極めてゐる、 、出迎人も制限し、 への中に定動八時調看、パナマ、黑背殿、田製長島のリットンの中に定動八時調看、パナマ、黒背殿、田製長島のリットンのの中に定動八時調看、水井氏、有田次、 東之四署長の来頭を振る百名の正服特別を見て

五

、委員會の任務遂行にはなば幾多の不安が横はつてゐる、兩國が各目未だ余等委員會の使命を熟知するに至らず、委 |東京四日登||四日午前七時半頃 |調査順入京に先立ち東京霧頭で「 |連続の3000年800

山口十助氏談

築いた滿家の構絵を死守せよ

東京四日後一本日の官報を以て

新條約公布

獨立青年社

一、左の檄文な撒布し

調査團のス

に先

檄文を撒

新統制機關口軍民

東廳

副總監

山岡長官說

連撃して地方整備の分駐の)等か合併し、減および間島の我領

(日曜火)

連した、氏は語

たが、是非北平まで一緒に來て一杯が、是非北平まで一緒に來て一

一行を安東まで見送って二日夜時

滿鐵鐵道部營業課長

陸軍大将)の統制下駐滿特派總監府(總規在の軍民兩機關

問現任長官これに 盤の下に副總監を置き、 め、軍制は總監

内行政は民政 聴はこれを廢

二十四日に確定午後六時酸會した。 金子の修正しの決合同政意の規約章家を参照出席が参議を参 館に開かれ、大衆

うらない事でもある。

沙河口取次店

全國民反省、奮起 自力更生に努め 具機製な作成することは困難であ 長官會議で强調

明な養する密 党に訴ふる意味の聖 公署官制の在日

少女使節一行大阪城見物

東三條 代表公署には左の職員ない 高温を外交交渉その他日本における諸般の事務な掌理す

首相

総構、確に承つて置かう。 リットン解、更めて調査関の使

が、声まのやうな無もしたが、 でないやうな無もした。そして、又 でたか、すぐに、扱いてしまふのが、 でまのやうな無がした。 でよく似合かど!

明生は、丁寧に云つて、叩頭を 明生は、驚のあさへ腰をかけて



る順体製はこれな控制するに決定が、顕微性関連に対する日本の提出せ、加盟税問題に対する日本の提出せ、上海四日費】昨夕宋子文郎では、 關 は、 ・ は、 、 、 は、 、 は

日本に抗議 羅外交部長談

所謂妥協案は

三日朝九時宋子女を訪問一時間中に上海四日黄一綱文幹で郭紫神は

野なく且つ淅洲國外交部首脳者の外務省より意見な徴せられたる

我等は今更復歸出來の

福本徴收處長の意見

命機器の傑につき奏上河削を退した。佐世保泉、に採講師せつけられ、佐世保泉、に採講師せつけられ、佐世保泉、時四十五分宮中に髪内、天皇陛下 東京四日發」尚田海相は午 岡田海相參內

「あらつ」

がり、ブルガリア國の取極め、オースト 翰長等四十餘名 に午餐を賜ふ

捻出困難 共匪討伐費

に上海四日費」に継続に出て の公職養代配職なるを費見、低等 の公職養代配職なるを費見、低等 の公職養代配職なるを費見、低等

東京の東大時局に鑑か園民線戦化 東下の東大時局に鑑か園民線戦化 東京の東大時局に鑑か園民線戦化 福三氏は新住挨拶のため四日市内 にで着任した陸軍工兵大尉内山 でで者任した陸軍工兵大尉内山 でで着任した陸軍工兵大尉内山 が開東軍野駿兵器職旅順支廠長

東京四日發』中央教化團體で 緊急理事會

▲大澤隼氏(哈爾濱日日社長)來 ▲中川泰輔氏(陸軍航空兵大佐) 本家顧問)四日午前十時にいか本家顧問)四日午前十時にいか

來る廿四日開

けて、ハンカチで、脳を扱いた「きあ、人の事はれた」 が、男前に惚れると思つてるの」

> 淋しき 子のない奥様に



文語本

海軍五ケ國會議

アメリカ代表が反對

る、顕複のため死者八名質陽者七

再發布され市民は敢て危険區域

『ボンペイ三日後』ボンペイ市 人區域に恐怖時代再突殺し消燈会

ボンベイ市内に

連花屋ホテルに滯在中

事官は代表の命を受け 第七條 本官制は公布の日より之を確す 従事す

事務官は上官の命を受け事務を

恐怖時代再發

は上官の指揮を受け事務に

震災患長福本順三 他の日本人職員 京政府の完全なる支配下にある 京政府の完全なる支配下にある 総検務司の下に復帰するものは 地検務司の下に復帰するものは であるここは自明の理である。 であるここは自明の理である。

松参加属さ別個に日、英、 和来中、海軍問題影議のた

新じョーロッパ港域の共同一致を 新じョーロッパ港域の共同一致を 新じョーロッパ港域の共同一致を 二九年のロンドン倉議において策は一九二一年の華府倉議、一 ふに在り、この反動能

は何等聞知せず、

事實な

最近は接触を飾ってゐるので

特 第五回日満鰕豪連絡手衛物打合せ 日より十六日まで所所に開かれる ので、満洲側より關係各箇所より 左の諸氏が出席する等 合せ會議 手荷物連絡打

と、ボックスを、見趣とた。二 になつてした。 三のテーブルから、振向いた眼が さ、驚い、 三のテーブルから、振向いた眼が さ、驚い。 三のテーブルから、振向いた眼が さ、驚い。

だ、いいんだ、特別は、うらいさいして、叫んだ、特別は、うらいさいして、すり抜けながら 「えい」 は、行け、さいふ合圖であつた。

二度目で、もう、出來たのか はれたがよい。又族間、工場、大食堂、ゴミ微等には充分にまく事が必要である。イマブ郷取粉は郷のみならず南京虫、電、、近、毛質、肉、大で、筒衣類書鑑の虫除、牛馬

墜ちた者ロフロ 「ちゃ、魅人、懐天、色男の嬢だ」 淺 枝 次 即

直木三十五作

満蒙の戦慄の

展る。これを朝禄除の前に室を閉め切つて極少景まいて置くと、拾 く、最も簡單に取れる。ぜひ實行き出せば壓、什器等を汚す事もな き出せば壁、什器等を汚す事もな落ちて死んでゐるから、それを確 「實特計イマブ姫取粉で取るの

強い。 ウジの残水を防止し 梅染病 行されたい。

悪臭を止め

の形、五日より廿日迄の間に全國 省始め、除官省でも等ら使用され一本の形、五日より廿日迄の間に全國 省始め、除官省でも等ら使用され一葉に、退治する事になつた。 てるるから 夏 の 家 庭殿も能便な蝦取り法は、蝦研究の には燃生上一燃は、ぜひ必要でまた、大家今津佛國理學博士の發明せる る。又本奏を除生人精験の時、中でまた、大家今津佛國理學博士の發明せる る。又本奏を除生人精験の時、中 傳染料の薄防になるから、公衆

かうして取るに限る

全國一齊に(五日より廿日迄) 取デ

けふ米國領事館で獨立記念祭

野戦の如く去る六月六日被衝入港の大洋丸で東朝とたハワイ大學野の大洋丸で東朝とたハワイ大學野町等のサーダの雄を連った「日軍より賞満城軍を影戦する同チームは従来来國遠征の途にある早慶明等のサーダの雄を連って野戦常に巻戦したハワイ大學野の地を通いるといるという。

本次が撃撃が卓越引取りに赴き同 本次が撃撃が卓越引取りに赴き同 本次が撃撃が卓越引取りに赴き同 である。

馬奎、南京へ

各種兵器の

『南京四日餐』馬出山の息子馬館

軍費援助申出

性能調查

四時大嶽濱州人自野駅で開家で、
「大郎において狂寒中の處三日午後
「東田市郎氏の救出については関係」
「東田市郎氏の救出については関係」
「東田市郎氏の救出については関係」
「東田市郎氏の救出については関係」

きのム釋放する

本溪湖に歸來

吹畵『黄

切

符』强奪

t

白系憲

人が曲解して

ビンで掛持ち中

八質の額田氏を

招聘したいさ云つてゐるがわが ちにしたいさ希望し日本と突巻 ちにしたいさ希望し日本と突巻 をしたいさ希望し日本と突巻

ネーザに於ける國際勞働會議

カラたが長春、吉林、ハルビン、 の部と軍要打合せのため来滅中で 会部と軍要打合せのため来滅中で のため、大変は先月学師より開東軍司 で兵大変は先月学師より開東軍司

好調に向ひ來征

っては四勝六版の成績であるが

東京俱

て居る、衛来郷以

一下下

試合

と横濱高商

第二軍

賑ふ外來野球チー

戸口調査で防疫

沙河口署に激勵電報

繁につき訓示な奥へた れな繁達するさ共にコレラ豫防野

現場監督奇禍

滿鐵社員注射

さの激励電報があつたので大内署

これより先単頭では待合所内にこれより先単頭では待合所内に

せられ管内の被害が大ならもめな多さす貴部ドー同さ共に自愛

性コレラ患者が出した沙河口一を同地一部で喰ひ止めるべく味防性力日以来管内香爐糖に四名一器では連日不眠不保でこれが解散

ラ線防注射を開始した、六日まで 日工場、大連霧の三箇所にてコレ 日本場、大連霧の三箇所にてコレ

職でいたは実際であるが発生が大きげ 職権し議任業関組現場監督電井安 延吉県襲撃東子附近でトラックが 延吉県襲撃東子附近でトラックが

報

洞局

した、目下層東歐は満級で協力 るが油駅ならの形然にある コ五名景生し独養以來十八名に 市館さ河北、田印室に腱られてる 日のコレラはその後経々懇郷も 一部館さ河北、田印室に腱られてる

されて は別さ機制能は日調査を行ってる は別さ機制能は日調査を行ってる

0

なら

舊市街河北田庄臺に

續發する虎疫

個別記載にいかる鬼で去る六月五日撃隊他山において肺臓三十餘名より包攣攻撃を受け窓に膨部に質消緩制、脈綿な戦をを送げた大程

長の遺骨歸る

遺骨が今兄九十九氏並に道際氏等機等が移放木田亀と助巡査部長の

高員、事務員ら多数の手で

なりし頃の兵会である、繋がな黄、なりし頃の兵会である、繋がな黄。

・ウ・ロラに摩込むのである、安 の町を喰はね」ことであった、質をなくゴロリを横になるを死んだ。 たっ驚ったことは質に「四年間米」のである、渡浦にあたつて戦明に人生の禁寒であるのだ、着縁や毛 うりをカー

古殿場南山にのことた事い血肉の彼等の頭にコピリついて日露後の

あるな観光をはいでは、 「別な観光をはいでは、 「別な観光をは、 「別な観光をは、 「別なではあるがは、 「別は様もい高粱の食事」 かくて彼らは馴れない高粱便にも「参な彼等の決意を知覚に現してゐ」 「こカーキ服の落年は小聲で言ふ(「おります。」 「コーキ服の落年は小聲で言ふ(

黎明の滿洲國を目の當りに 人房身で修行一年 費悟で臨んでゐることは生活の一 ある、母國を出るにあたつて谷が、班をみて直に観取されるこころが る節りは一様である、自らが探刺

『門司特電四日韓』滿家城和會使して取調中

陽の目を見る

協和會の使節

けふ門司出帆

地と小鉄を有するもの甚だ少く 一般間においてわが戦死兵一名酸の がにも難してゐるやうであるこの がは、おいてわが戦死兵一名酸の 反吉林軍移動

十坪以内の制限附で

私設ホー

ル許可さる

シアの

ンス教師

反吉軍主力

潰亂さる 新立屯附近で

これらの反古林軍は兵籔に一さ『奉天電話』

の報告によるセハルビン東方地區 六月下旬全部南方に移動してゐる 宮長津の撃ゆる欧吉華及無販廳は には反吉林軍一兵もなく馮占津、

よつて何れか

連市内で警察 種々告養し來り、處分. なされてゐるが最近大

内で制限を加へ、更られる。大変では、一般が出来るやうになって、か数でに使用するホールのを業化する量へがある。 口にあつては個人意業

日露の北満衝突

ロシアの近況を見て歸った

倉橋藤治郎氏語る

寸考へられぬ

大森**科** 医院

スリ逮捕

四川午後一時学ごろ属ケ漁競馬場内にて市内契接致道数邮馆村英三 四十絵画在中財布を捌り取らんさした 高州 があるのを引った。 では、 一世の では、 一世

航空郵便成績

全部七千八百七十個であるがこれ 大前年同期に比較てれば差立に然 て一千四百四十個(終四期)強奮 に然て一千九十四個(終四期)強奮 でれた場所であるがこれ

勝派新低球部人事料長に轄低した 大連地方法院判官本開厳報氏の後 大連地方法院判官本開厳報氏の後 大連地方法院判官本開厳報氏の後 田中判官來任 政一氏

製が品殊

七井。辽水)

郷中雅面とた三名の購入が単な止め事務賞及運輸手などのに投書と來る者が盛にあつたが三十夜十時頃白鯱直で

に放てはモデニ・パラス・オリエントの三館で同時上映してゐたが、自系職人中にはロシア乾命を服物のロシア軍人がユダヤ人の少女を弄ぶさ云ふ舫だが替つて天津に放て膨難さなつたものでハルビン目アメリカ映画「黄い塘符」総失事候を惹き起しセンセイションを呼んでゐる「黄い塘符」は稲政末日ハルビン特體四日襲』昨今北浦に於ける恭田系職人の軋轢は純々激しくなり五に反目してゐるが三、「ハルビン特體四日襲』昨今北浦に於ける恭田系職人の軋轢は純々激しくなり五に反目してゐるが三、

冷飯

ム歸る

幡チー

(本語などでは、 (本語などでは、 (本語は、本語は、大語では、 (本語は、大語では、 (本語は、大語では、 (本語は、大語では、 (本語は、大語では、 (本語は、、 (本語は、) 南の風(雲) 南の風(雲) 南の風(雲)

BENG !

です

特別おつどめ品





界門學校出身者二名、中等學校四 名その他は発言高等小學校を出て

な決意を語る

高粱の食事

た生態、失寒社會親は異ってぬて 人生態、失寒社會親は異ってぬて 發見者の

白井博士變死

は、東京四月登』世 一部一班、二班、三班とも盛大なる ・ 殿被東京帝大名響 ・ 殿被東京帝大名響 ・ 殿被東京帝大名響 ・ 殿被東京帝大名響 ・ 殿被東京帝大名響 ・ 殿被東京帝大名響 ・ 一郎、二班、三班とも盛大なる ・ 一郎、三班とも盛大なる ・ 一郎、二班、三班とも ・ 一郎、二班、三班とも ・ 一郎、二班、三班とも ・ 一郎、二班、三班とも ・ 一郎、二班、三班とも ・ 一郎、 一郎 ・ 一郎、 一郎 ・ 一 一 ・ 一 一 ・ 一 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 一 ・ 一 ・ 一 一 ・ 一 ・ 一 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 配合を誤つて服用

五番地営本献店を見中村十一(二) 借金取り毆打

用バットで顕都を殴打し城地を聴から浴びせかけ、「関の骸害を奥へ目下大連」

、場所 中央公園西方大連製氷會社裏スケート場、関店及遊戲場希望者は至急事務所迄御申込み下さい、賈店及遊戲場希望者は至急事務所迄御申込み下さい

日支大納凉場開設

| 「順)千六百 | 一頭)千六百

滿洲總代理店募集(電話及は書面に)

中東京大阪では既に自動車の方向器 中空に低懸ネオン学・人に對しているる維 を持費はネオン学・人に對して「特費はネオン学・人性四個)の割合 一開合せは左記出張所へ 大・東京市本州へ下野し一ケ月 一大東市市の園町六七番地 大・東京市本州二丁目 一カタログ進呈= 「カタログ進呈=



大連特約店 信濃斯 藤井 の目的を達する確實の効力を有す子宮收縮作用を以て短時日に應用

世界に誇る時代の發明品

臨時競馬

第三競馬紛糾 最終日午前の

在來のネオンの半値 特徴医チョダネオン

将軍、清水次郎長、順定忠文、加賀書、鎌の花盛等の十八番、佐護情繁、万水将軍、吉原百人斬、夕立動五郎、吉田御敬告、佐護情繁、万水将軍、吉原百人斬、夕立動五郎、吉田御敬与に年援りでファンの類待禪に來る七二初日で大連制場に

販資所イー商會大連實驗所

電話五八二四番

大連市西公園町五五(常盤小學校前)

(荷造送料九十錢)

では、わたくしお暇なつかまつ

屋紀座は乗る十川前後に遼東ホール七階の暴寒で第一回試液會ない。

小栗又一―しつかりもた人

6一度動つておいてよい

の動きで、客の武士のいはんさいなどころな洞察した。あいにく

殿、御楽客でございます」

家人が廊下にかしこまつたので

って、かれは日本閉めた。

でします。では、この非別は、し

しい、分階な書館をひき寄せるは、筋らにおいてあつた職

の土気が誘揮するには

職大郎はいつた。あえて齊昭かく過つて際へられやすい」

が、かのお方のお心

危険だ。水戸の御老公、そのおの漢英なさなへる事は、もつさ

Curiou! Shop

國

日。

(22)

輝

治療か

5

五

8

マデ

生

この二人の間には、駅南か振夷この二人の間には、野定の事質であるられて開催す、砂定の事質であるら 家は立つた。「大郎」をを送る さ客は丁郷に解飯をした。

□回ラデオ放送「吹響の夜」を一 時中止し試験を目さして連夜線線 をつざけてゐる 本小山内薫作「捨兒」一幕

い、世界の大然に迂遠な遊が、無 しかし、いたづらに暴っばりの強 しかし、いたづらに暴っばりの強 一般下に、小梨又一が、瀬崎たる 小栗は心にはツさしたが、他に 客は小栗を見た。

昭 「遠慮なしに入って楽た。楽客だっ をデャンを得て をデャンを得て

意動を配人が記明してゐるから▲ 整動が擬解されやう▲來週は中央 「明治元年」が對立。 で同館の 「明治元年」が對立。

時間

午前九時——午後六時午前九時——午後六時一一年後六時

場所

料金

金五拾

錢

新棋戰(其七)

治療に依りて直ちに得られる

六大効果

每日六時半開演

型

映

<

七五ボルト三七五ワツ

大連市トキフ橋西通九三

電話六九五七番

必要なのではこざいませんか。島には、水戸神老公のことき人様が

小栗は鋭い一瞥を送つた。

も、この画館を打開する

金世步

六五四三二一

治ングング 直ぐ得られる著しい効果です

一實驗治療を奬む

病體を徹底的に改造 根治する世界的療法

これはイー治療をほんの二、三回受けただけで誰にも 全身のコリがきれいにとれる 食慾がグングン進む 関通が整ふ よく眠られる 1ー商會の奉仕的實驗!へ奏効適確な感胃、切傷に至るまで感胃、切傷に至るまで



の美麗

0)

マボルガーリ

0

高尚

0

優良

りおに合組費消及店藥・店品粧化物間小・店賃業名者の所る到 號二十二百函書私連大 店理代標決議、倉商ルガーリ。京東

(州內)三十五錢

5









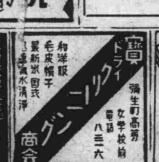


•

会産で配替り

一化 粧一粉





P





鈔票波瀾重疊 前週に於ける市況 齊昂騰

幹部會

"

異議を唱ふ

賠償會議の英獨會商

滿 鐵 株 (保合)
▲東短前場
「無短新株 二十四個八十錢 清雞新株 二十四個八十錢 # 銀(会勘定) 倫敦向電信賣(同)1志宗片1分1 納育向電信賣(同)1志宗片1分1 納育向電信賣(同)1志宗片1分1 耕育向電信賣(同) 表面の 同十五日津夏(同) 表面の 日本向電信賣(同) 表面の 日本向電信賣(同) 表面の 大洋型(定物) 生100 大洋型(常限 1701 安 東 (常限 1701 安 東 (常限 1701) 日子 (公 大洋型(東 1704) 日子 (公 大学型(東 1704) 日子

茀

神戸日

18010 18100 大新東新 2600 18200 2680 18100 2680 18100 2680 18100 大阪期米

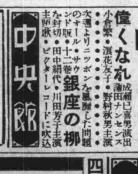
大阪棉花

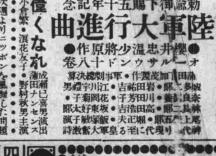


ħ

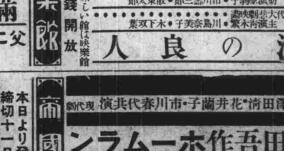












・映画は非是・紀元く知り節り限程・杯一府 物名京東
は非是・紀元く知り節り限程・杯一府 物名京東
人 公 園 踊 舞 一 ビ ベ 松 高
ま下て来に見てつなには地速おたんやち機人やち坊の達一タスービャ のこれば及ら人大でもそことでも下に関わた日一の夏 に頃 にり節 に居吏・巧・さ下に関わた日一の夏 に頃 にり節 に居吏・巧・ま下に関わた日一の夏 に頃 にり節 に居吏・巧・ま下に関わた日一の夏 に頃 にり節 に居吏・巧・ま下に関わた日一の夏 に頃 にり節・に居吏・巧・まに のボルガタ ピス・コシー・注時 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地 大連市三河町二番地

締切十一日迄本日より發賣

約に牴觸せれて「何等同條約に抵觸せぬ又同國本認の場合も同條約適用外の第三國の誕生で何等同條

支那政府との関係の結果でしから今日満洲の治安を提派せるは支那が分野政府との関係

滿鐵總裁後任日

全然白紙不

内田伯外相就任後まで

よりも實だ

日滿兩國は之から眞劍になれ

門司 上下 內田滿鐵總裁談

九國條約問題 でない、これは九國條約の與らざるところ質質的成長如何に俟つべく事前に豫言すべきでない 衛州國獨立は支那領土の自己分解で第三國の侵略によるもの質質的成長如何に俟つべく事前に豫言すべきでない

満州國承認問題 民族自決が東洋の平和發展に益有るを信じ滿洲國獨立を

時局匡教の 政府具體案監視

東京四日後 政友會は楽る臨時 無内には 東京四日後 政友會は楽る臨時 一、北際政府さ正面衝突する。 は出して満場一致可決された時 こ、多少政府に不満あつてした。 をといて、東においても具體家を作り場 この自電論とあり、鈴木穂郡 た混組せしむる要はない た混組せしむる要はない た混組せしむる要はない た混組せんである。 政友會内に强硬論

洲國强硬態度

自主權侵害として

不海關問題に

追て應答の要旨を中外に聲明

外相實現後の

| 大機を主作 | 一大機を主作 | 一大機を主 | 一大機を主 | 一大機能を取得します。 | 「一大機能を定することで、「一大人ない。」 | 「一大人ない。」 | 「一大

グ博士間島 八問題調査のため 一、同上問題の性質に鑑み大敵省 の急速なる考慮が希望する寮藤 首相の意見の傳達さ厳相の意見 醴取 ・満銭總裁問題 ・満銭總裁問題 支那液園東大部であるが、それであるが、それを吸れる

關東廳とし

大連海關接收問題

全滿領事館や統制

承認後公使館設置か

春領事館を

昇格

議會振肅協議

中居る関東殿を刺転し は解験地境全體に関税総 は解験地境全體に関税総 は解験地境全體に関税総 は内臓の強硬なる意思 なるので能壓は更に複 は一般でででしません。 が所の調除を整に関税総 満洲國が條約上の義務を履行する。 が所の調除をできる大連にては が所に許容してるた地理的問題と が所に許容してるた地理的問題と が所に許容してるた地理的問題と が所に許容してるた地理的問題と が所に許容してるた地理的問題と がのが修約上の義務を履行する。 でである。 がのがの影響に手としては がのがの影響に手としては がのがの影響に手としてある。

首相答禮訪問

滿蒙研究室 東京日比谷

市政會館内に

悪に砂糖九月半淡滞花の象定より十日頭より富士山藍河殿場別 新一介 【東京四日寮】 地方事務官(愛知) 上原 参良 地方事務官(愛知) 上原 参良 培玉書記官男爵 松平外奥麿 朱面組傳奇後下 旗本退屈男 华七捕物银 土册 四本 特堂 戶並長八郎 大地に立っ様 旗本退屈男 全文省略ナ シ・價格 郵券御注文出 低廉·携帶至便·挿書多數 割増です



内田總裁の

いて意見の交

七日閉會に決定

第三艦隊司令長官左近司中特は左
『上海四日發』本日午後着任した

酸々七月七日閉會するに決定した の見解も調和の見込がついたので

幅岡の炭礦業者ご

八田副總裁會見

具に窮狀を訴

ヌ會議

の森島領事で共に赴泰し、谷亞網米摩依東領事は一日本天總領事館

左近司長官

聲明發表

在滿領事異動

隠れたる一面 神學博士網島佳 吉

五十年來の知己 から考へるさ、非常なる快事であ

● は、内に財験能感を解決すべき無大時機にも を満洲問題を解決すべき無大時機にも を満洲問題を解決すべき無大時機にも を満洲問題を解決すべき無大時機にも を連ら、外に を連ら、外に

米における評判

「裏方、大谷光陽佐主、協和倉女子代表馬子傑、干若顧立つて挟抄に記しば、記しば、記しば、「京都における協和倉使節一行は二十八日東

は、京都の同志社に在學 が記に他人に継続であり、正直に が記に他人に継続であり、正直に が記に他人に継続であり、正直に が記に他人に継続であり、正直に が記に他人に継続である。 とこ れ、われは人・非然に愉快に感じれなかったのはまた同時に一般に

中 た紹介し、以て郭野の布力者に誠 を紹介し、以て郭野の布力者に誠 られた珍田大使など、幾度か會談 した。前浦磯副磯經經洋有君な した。前浦磯副磯經經洋有君な

關東廳官制改正

今春の整理に伴ふ

「東京四日登」職職繁選出代議士 る「今日も飛井裕根からその問題 「東京四日登」職職繁正中小院坑 のが分撒する事には美譜はない滿 「職場職長を訪い職開縣下中小院坑 のが分撒する事には美譜はない滿 「職場職長を訪い職開縣下中小院坑 のが分撒する事には美譜はない滿 「本書」には美譜はない滿 「本書」には表譜との機能があったが今年度の程度の 「本書」には大譜を表するも 「本書」には大譜を表する。 「本書」には、 「本書」には

表陽 堂 文

日錄 目 新崎斯特目衫求竹竹竹目目目銀目目山,默默默 等鏡紅路遊戲漱 4阿阿阿澈遊戲 兼淑博 京日 機替完京一六一

債務確認

ず、又一つには外

日滿經濟座談會 舊東北政権時代の債務未濟分の内

見本市參加者歡迎」

在滿邦人への希望

藤子、佐賀、山口、鴇木、山中 藤谷、佐賀、山口、鴇木、山中 藤子、森

市参加者鉄辺座談會は二十五日日、寒天滿日麻社主催の浦洲見

一で育は三時間にわたつた から離離の性にかいては、詳しい事は分りませんから棚さんにお願びします。 大庭歌人でありませんから棚さんにお願びします。 年の經職人でありませんから棚さんに おのお役に立ては幸いと存じ ます。今回の見本市は根常の ます。今回の見本市は根常の ます。今回の見本市は根常の ます。

地邦階の反音等の有縁なる意見出

務た掌る

愈々成立した

第一株・税務監督署に財政部の監監督す

したが、官制は左の十 遠反すさ認むる時は之な取消す 管徴税機關の處分が法律命令に 第四條 署長は税捐局長その他所 するの他所管徴税局を指揮監督 送及賞與賞罸を財政部總長に具 送務監督署及稅指局委任官の進 会員に他の官吏な監督し 監督署はハルビン特別市に之を設置され古縣外三十八縣、製江被称

奉天避難の鮮農 瀋海沿線に歸農

目下現地を調査中

機船漁業組合 市議場で創立總會 羽月氏受け

選低したが、同代は尚離して受け す、各理事縁掛りで就低を態感し た結果一瞬日熟着の後回答するこ さゝし、難聞に江日水産會融會長 竹内水鹿會大連支部長を推離、僻 情内水鹿會大連支部長を推離、僻 が出合創立の動機されつた配準の

舊東北政權の

▲桑島主削氏(天津總領第)四日 午後六時大連港出帆長平丸にて 第日 家入りしたものだからこて満城庫銀さは関係を絶つたつもりで新國 開東應群令 〇三十日〉 にあらざること、調像にな

米强合み

麻袋聢り

察期近は取りながら當市見送りと三品後場は弱含み商駅を入れ

奥地市况

▲奉天大洋 東 東 東

御進物用 一种大人

入連牛針

乳酸飲料 • を兼ねたる 夏の好飲みもの **曾授科科科** 「近江町二(西郷場)映集館域

五五五五五六後 醫學博士 入院室閑靜 **澁谷創榮** X 米 線 戻 備

マクラゼリ 排虫率 優る 二町修道野大 店商吉友澤藤 此中式等

ため銀工関係者は之なのは米だ修等 里役不信任決議 式取引人組合で

電によれば學良及が耐泉政府は外。の一味である《奉天電話》。 国人を搭載して主要反滿分子及び、使館附武官もこれに關係あること。 事務は 本本で、張學良側近の裏要人の。過般大連で逮捕された二階人もそ、第九條 北平水電、張學良側近の裏要人の。過般大連で逮捕された二階人もそ、第九條

に従事す

電でルルビン外六縣な所管で、龍水伊那監督殿に被送を 着局外十艘治局、熱沖稅務監督署 さえた承接者城に整置し来協案を 中四縣され東談治局、熱沖稅務監督署 大四縣され東談治局が二路治局を 大四縣され東談治局が二路治局を

は上官の指揮を受

別表こよる 分料規定は

稅務監督署官制

滿洲國政府四日公布

章程發表

中央銀行關係

なりて取り

新國家入りの

由書を添へこ

理事長互選

り紛糾に発れ難いものががなるで、ここは、これが成代次に対したが成代次に対したが成代次に対している。 满鐵出身者 近く滿鐵と絕緣發表

社報で氏名簽表を見る標準である。 浦線の籍な離れる等で一兩日中に

ならであるが、一部には事實上滿 で大部分線物部所さなるもの、ご で大部分線物部所さなるもの、ご

釋して、いつも彼等の低粉は裁判 でればが論の事、吾々も左機に解 そればが論の事、吾々も左機に解 とればが論の事、吾々も左機に解 はないさカ けることで 終

出來高 三十車 出來高 三十車 出來高 二十車 日來高 二十車 日來高 二十車 日來高 二萬八千枚 出來高 二百角 出來高 五百角

を使つて 不國武官までが關係 児 飢 策 謀

の骨子

必争の満洲領

南京政府主張

社

說

舎の移 ずらさは傷中

動常設館なる

のさく、歌歌し、「「「神」とと歌天 を記述内地になる親人催権者は 「神」となる親人催権者は

轉不可

多類な要すること等である。など、対数に火災の恐れあること(三)が数に火災の恐れあること(三)が数に火災の恐れあること(三)が数に火災の恐れあること(三)

新かりしは愛市のは 無かりしは愛市のは で表せ

市僧局者に更めて総

隅に置くは内外共に市の威酸。一般に置くは内外共に市の威酸。

は目下赴長中の林財務課長の資本 を得つて敷目中に整理の處置を執り 能、就々態に移窓準の處置を執り を確認者を襲へ支機の方法を明確 に決定せらると模様である『奉天

四十五早にむし続三僧の歌加を示。 高黎二十三軍天前年同期の百合計四百三十三軍天前年同期の百合計三軍大地二十四軍 約三倍の増加

前重役は凡て前任者の重任の意情を関き即時決裁を仰ぎ得らる、体関き即時決裁を仰ぎ得らる、機役員の推舉を要求し先づ理事機役員の推舉を要求し先づ理事

海嗎呀 路 啡片

治療開始

(入院監督) 花柳病科

頭痛

ノーシンの

大連市紀伊町二三電車通

醫院

重役の内訌から

關東長官に陳情

大豆

不一一五五五五後 武 五五五三三〇八七引 南五二三三〇八七引 南

鳩山文相の答解――珍らしい趣意教育を強よの談話の秘訣

《分店大連連續衛電話五一二黃本店)東京、支店)城縣。奉天。京城寶所 提替中座大道五五番 大阪屋號 背店额行所

東新保合 五品軟弱

沢回せ





さの殴りです、事賞七月の発をきいて昨今者るもく洋製のさの殴りです、事賞七月の発をきいて昨今者るもく洋製のきは重くるもい袴や帯になやまされる婦人にさつて美ました。

に着る眼ですから無地物も精物も

大阪に愛恋の強盗には同懐に堪へませて、がしかと御主人なを選ぶの強いお方さ思はれます、が追かと御主人をそんな歌のやうな恥とらずな生活をつどけさせてある原風は何處にあるか?候か御主人たさうさせたかを充分反びない。

いくらもあります、あなたも聴明な変の質例は

や舞踏會用の眼で第一公式の鷹服一薄色に金銭の軽なご素文字の通り夜の眼で夜會や晦餐會」こしては白、水色、ク

慰安者さならう

ご最後の手段さしても

つ寒の婦人服師ちドレスの種類 ので裾は床へ引する程長く今でも

たらジョーセット・クレープデシ

ふだのために洋裝について一通りの常融を御紹介しませう

ドレスの種類と

訪問着の値段

なさる方の

不身持らやむだらうさそれな常

さいませ(不幸に泣り

さ三人の嬢が見送ったのみで、しかも交はつただ勝者さして除れー」さスパルタ前な音楽へ無であるこさを知ったギャー第一種が同國人であるこさを知ったギャーを表が同國人であることを知ったギャーを表が同國人であることを知ったギャーを表が同國人であることを知ったが、 かいより今 今や八千萬同胞は希臘の老翁におさら 開始以來第一の感激的シーンと かつた、唯出彼に際も年老た父オスの出場は同國人すら知つて

国のドレスもこれに駆します、これはお買物や競歩には使物ですが膨脂板ではありません、ハーフコート解でなくスパンのスカートにデシンのプラウスさいつた風のにデシンのプラウスさいつた風のは地はスパン、デシンクレーで、 要、なアフタヌーンドレスの場合をいました。でこれからいよくと対し、なっての方ですから一番のが要したげませ、対し、なっての方ですから一番のでありな事したげませ、 名前の通りスポーツ服ですから極いのが特徴です れで夏のド レスの一通りを申し たちの圧焼生活が駆動されすべてが屋外に押出されてるます、四季を通じて圧焼生活は極力お爽めしたいのですが、ます、四季を通じて圧焼生活は極力お爽めしたいのですが、生後間もない赤ん城や、ヨチ(へから五、六歳位までの子供生活の注意を若いお世さんがへ参考のために配しませうの注意を若いお世さんがへ参考のために配しませう。 一年後二、三ヶ月候經つた売ん城に乳井軍に寝かせて覆ひをかけ、朝の京しい間を木陰に出し新銭な空氣の中においたかけ、朝の京しい間を木陰に出し新銭な空氣の中においたかけ、朝の京しい間を木陰に出し新銭な空氣の中においたかけ、朝の京しい間を木陰に出し新銭な空氣の中においたかけ、朝の京しい間を大陰に出し新銭な空氣の中においたが、朝の京しい間を大陰には、大人も子供も圧

に帽子な織ひ、無帽で直接陽に照らされ平線であますが、歌に連れ出し、真霊は木簓で遊ばせて下さい、子供は一瞥に歌に連れ出し、真霊は木簓で遊ばせて下さい、子供は一瞥に覧がいますが、

トな分れてあるものを申します

若

愛し兒の戸外生活

御ば間位にははづかしくない洋製の先づこの位でお買物や親い御家の 園の歌いられて数女の許へ離つてゐら 後には必ずあなたの都みさ努力が 後には必ずあなたの都みさ努力が はいろんな女に心を起らせても髭ー

三浦小崗子署

ります 等豊富に取揃へて皆様の御選擇を御待ちして居 洋菓子類、錐夏唯一の好飲料果實汁や果物鐮詰

庭用 対心浮物器を完成しました

別電話次第 御相談に應

洋洋

菓子で食料品の店酒と煙草の店

市

渡速町(扇芳ビ

るべき最も聴明な道をお戦へ下も能率にまるりません、िのされが入籍がしてありません、これのさ 時は足職式になつてゐますから、一窓で師ざめがもてあり、大や無いなっても破損せず、帯を捨てる 外科性病科

す、失ばある會社の社員ですが さな傷けて転燃さしてある男で さな傷けて転燃さしてある男で さな傷けて転燃さしてある男で さか傷けて転燃さしてある男で さかも今日も御女學生に、小蝦

一日も早く別れたいさ思ひます。今では

税生程は不幸な人事でございま

八年間も連添ふ夫は

崖

目

女狂ひ、

私のごる途は?

野然署では、傳染病薬院に毎夏心 支那人部落をおに覚轄する西崗子 支那人部落をおに覚轄する西崗子 便利で衛生的

田 内田医院 一辺病院 疾

を以て此難關を切抜けよ 絕えず希望と反省と努力

内田鎮

望でせう

慶着は 郷の出入を全く時 にだもので、高さ二尺五寸、幅二 にだもので、高さ二尺五寸、幅二 衛生的にできてゐます、

蓋は支表な蜿蜒で、 板がこりつけてあり眼水炭漬けっために、その内部には雰囲した細

別積品要

口乳化美美紅の外のクロスの

粧の

多少の総と申します

MONTH OF THE STATE 干什么級堂

> 居る現代に於ける最も優良な國産居る現代に於ける最も優良な國産 優良な化粧品は織て衛生と保健と 文化の合理化に依り精神を経とし 益々愛用旺んなる所以は實に産業 美と快感と確節とを保持助長する クラブ化粧品の世界的信用を博し クラブ化粧品は製造科學上並に使 2 ラ として製造せられねばなり ブ化粧品とその使命



● 在庫品豊富 婚禮道具一1 天井板、ベニヤ板内外銘木、床柱、床廻用材 在庫品豐富 針箱 町一八三 藤商會 販 賣 部

痔性內 最 病科 切X 服 柄 新線 設科科 近藤 種



頭痛口 栗 一様のデシン 常 備 恵を防ぐ は 今 の政後 !! 價藥 △斌 明 香 進 呈 寸▼ ー五二・ ・十十十 開催を登 にした関 注意のの 意似り事 (サンスセン

大連要問町電話一五三三奏売九 柏原洋行 No. 60 ¥ 60.00 + ケ月月 光光や泉洋店 商洋 供 中ッ能山高石 夕文田久原

高級瑞西 工 ラ 回金御拂と同時に現品先渡 ツ v ア蓄音器 商商會 四會 七會

中元御贈答品大賣出

洋商洋

店會堂行會行

弘小平金小上

堂店行行行行

關本泰久枝 電 樂洋洋商洋 三

商商

草津温泉湯の花

各薬品店にあり

オリヱンタル賣店

E

子供服店

THE PROPERTY OF THE PARTY

餕

地を御分賣

致

是で踏んで蓋が際けるようになっ す、便利な事には動を捨る場合は 時けて取つて行く事になってるま

蓋平の防備策

日滿聯合協議

日氏を訪へて被闡捲収表して、

日名の興暖歌歌屋と歌記会は此の 日名の興暖歌歌屋と歌記会学の間 時である、姿記会は此の

桓仁附近で

損害額の調査を進めてゐる

心氣込み目下

近~交戰

しむるなご大狼頭をさせられたのして心寒」は極度に愉慢しこれが振ったいこの要求を東線管理局に持ちたいこの要求を東線管理局に持ちたいこの要求を東線管理局に持ちたいこの要求を東線管理局に持ちたいこのともことを観りまい。

日

特別警戒隊を組織

「電子」高聚製炭に触ふ呼吸の機。 日よりそれかったが飛天響では管内の でに備へるため飛天響では管内の 五名巡離十五名、佛せて世名の響。部長一名、巡査八名、巡播二名に 電を以て特別警戒隊を組織し島田 電鼓し水も減らさの響板をなすこ でないて特別警戒隊を組織し島田 電鼓し水も減らさの響板をなすこ でないて特別警戒隊を組織し島田 電鼓し水も減らさの響板をなすこ ではで大警戒に置ることとなり三 こになった。 ではでいて特別警戒隊を組織し島田 電鼓し水も減らさの響板をなすこ 匪賊を嚴戒 奉天署が蘇家屯と共に

大月二十三日総馬町の吉が徹舎に 大月二十三日総馬町の吉が徹舎に がて薬師し観車時調べたるに昨年 「日滿洲岡官蔵に閉旋した、が」 一部、おり、大連工業戦門曼校生徒三 がて薬師し観車時調べたるに昨年 「日本学校ので身際は 前六時八分類列車に不楽観し電分 一部に外分類列車に不楽観し電分 一部に外分類列車に不楽観し電分 一部に対するでは、大き工業戦門曼校生徒三 である。 一で測録の覧者を行ふさ 柞蠶業者の窮狀 蓋平縣下で炊き出し

速加され此坂も二日満洲國官憲に御機動と共び職目の配下に締らうさ - 各部液を建ひ分配となり一個約二百を

配金を得て

の通りで

阿片を横取り 偽刑事を使ひ 優勝戰 三人組捕はる

《長春》長帝城

本橋通り居住の自

永年梅毒に惱む方は

快語

是非一度御試み下さい

人舞踏城

内に露

■事天 」 生る三十日午後三時頃春

縣當局救濟に狂奔

定小島酸であの三名で大阪市生れ村配合。ことの三名で大阪市生れ

独回周 2-0 0二0 2三0 0五六 0五六 3 A七計 第一回戰 複音するが如く見せて奥に入り郷 で「甚麼」さ怒鳴りつけ で「甚麼」さ怒鳴りつけ 離り小島こ心上が助張中突然田中に於て結業の不在中同人の妻女には然て結業の不在中同人の妻女に 阿片を挽き上

為は一般に非常

所主任を起訴 大連醬油出張 に公安局に野では長春日と 京職人フィモノウ を関している。 てゐたが、この

け込んだもので 女給ご 深間の

【長春】哈市東支銀道附屬銀道學 職せる共産無加盟者であつて事金を之に配置したが、在は北海に野 接連絡をさり何れも北海共産委員と職動移見智の含め東支令總地要 接連絡をさり何れも北海共産委員をを立ては一致の製中保暖を利用 い來在哈ソウエート共産帝年さ密を之に配置したが、在は北海に野 哈市東支附屬鐵道學校 | が同店に於てネ 幡町某吳服々店 取止めるらしい 店員ネ コ自殺

まカフェーの女 年後十一時半、ろ八年後十一時半、ろ八年後十一時半、ろ八年後十一時半、ろ八年本コイラブを多級におったが最寄の結果集合は、「同人は鎌て市内は、「同人は鎌て市内は、「日人は鎌で市内は、「日人は鎌で市内は、 永 年

□ 附屬)四十一秒、二者桂(同)三者竹田(同) 一般五十米 一着石原田(卅一 种三)二者橋本、三着久賀 种三)二者橋本、三着久賀 和歌、先村(四十八米)奉天新 記錄 してこの始末に 滿洲中 に及んだものであるが平。 分がで前途を悲し がで前途を悲し 央銀行

h

河童、觀衆押寄せ

奉天水泳ブール開き賑ふ

は行家学分號」の新ららい電板をで銀行家学分號」の新ららい電板をで銀行家学分號」の新ららい電板をで銀行家学分號」の新ららい電板をで 際業したが安東では興隆館の東三 安東分 行開業

◆小學校二百米リレー 一着附贴 八砂八)二着宮原、三着小河 八砂八)二着宮原、三着小河

総は今から五年 整育にフトした事 東の當時醫師の治 集の當時醫師の治 大の當時醫師の治 大の當時醫師の治 な治しなかつた為 無毒ご證明 東京秋山豐藏

から感謝して居ります。 に最後までペルツ 丸な連服してき しもの雑念な征服した身の幸を心

大達近江町西広場角 電3910

●三角長崎唐津(昭康丸 七月九代理店(大連市須勝町) 代理店(大連市須勝町) 代理店(大連市須勝町)

卓効薬ベルツ丸は

公司氷部

画際運輸 養式 株式 大連山縣

營業課

● 有易上凍行(長春丸 七月 五日 年前十一時(長季丸 七月 八日 長季丸 七月 九日 日本 1月 日日 日本 1月 日本 1月 日本 1月 日本 1月 日日 日本 1月 日本 1

常

ンパ亞西露



等二十十十下汽箭會社 新鲜郵船株式會社大連代理店 朝鲜郵船株式會社大連代理店 村 本或會社大連出張所 三七三九委 大連市山縣通電話 七八四六季 大連市造訊通告表演

大連市山縣通電話 二十二番 大連市監部通音委権 大連市監部通音委権 合 二 商 會

○ 大連汽船

壽堂醫院 ◎8599ii

一朝鲜郵船動出

日本

井上醫院

淡尿器病 病

胜

軟箱 作器

にかじの統
学され、に最新リ粛洲 は大勝さな液じた、向この突戦で部落民一 を名の呼吸が襲撃、部落民に登る吸環に識り原甲部に貫通銃側 を受けたが附属地接近地とて一時に対して、向この突戦で部落民一 に変した、向この突戦で部落民一 に変した、向この突戦で部落民一 寛城子街道に 世餘名の匪賊團 交戰中部落民一名頁傷

東鐵從業員の損害 満洲國に要求か 目下その調査を進む

巡警五名、長春警察

政府に応びてれが緩助が地議中の政治二ケ月の機会に耐ゆるを以てほて足を生する現場にあるを以てほて

たものさして喜ばれてゐる

驛勤務見習に

共産學生を採用

て近く墨水祭事及び戦縣長さ共にさころ八千石の許可ありたる何にさころ八千石の許可ありたる何に

遺骨長春着 滿洲國教官の

備上等兵車野敬治、同阿部能市の 関軍事教官委兵中尉大川高臺、康・ 関軍事教官委兵中尉大川高臺、康・

三氏の満骨は三日午後三時二十九

太子河警官派

市に整職或は家族を本国に帰還せてさるへありで製作などを受けたものもありにいたさに至ったことさへありで製造の大部分は哈 警察船匪賊さ

出所開廳式

雅子窩軍優勝す 分列車にて長者に強者した、瞬

金州の州内北部野球戦 は金州野書順店大回は周水子野漁 子高に決定した、試合は追歌さし ででして人衆金の海県発展、標底 を別民が信ひ、先づ紫薫殿は安禄 を別民政署長の館かな始環式あつ 金州民政署長の館かな始環式あつ 着丸野 (附處) 三着和田 (春

五、二着雀(同)三着米 一着池田(附廟)

(高等科)一着市川(

一着三竹(廿九秒)

をなさしめた、優勝戦は午後三時 より被回の勝者事職店大回勝者 地でではれた、先づ警職店 ではれた、先づ警職店 ではれた、先づ警職店 ではれた、先づ警職店 の手でではれた、先づ警職店 の手でではれた。 を記して名 年より周水子(指数)野薔龍店戦から際 ・ 年より周水子(指数)野薔龍店山元投手に打撃を封ぜられ ・ 一年より周水子(指数)野薔龍店戦から際 全滿弓道大會

鞍山で盛大に擧行

3

所信に向て邁進

辭任せの邦人安東海關員 渡邊副稅務司語

まで自己の

ます、さにかく今後の私を見て なければ他の犬になる誰でもあ なければ他の犬になる誰でもあ なければ他の犬になる誰でもあ りません、私はこれを天地神明 に替ひます、私の所信を今養表 する謎には行きませんが何れ時 機が來れば分話したいさ思ひま す、私が自己の信念によつて歩 でありませう、人が自己の立 変がありませう、人が自己の立 変がありませら、のでしたって した。 というになる以上を

職及び本社後援の下に愈々来る十 中の短く田口運動具店主催大連新 文午後二時から同様一回時 建選をなし九時半より第 変選をなし九時半より第 日午前九時より流搬球

善行

長春高女生の

製に見送りれたごき長春高好生二 がた十四男士の遺骨が在長官民多 がた十四男士の遺骨が在長官民多 十四五名は公主線の家路に除るべー

▲ 谷亞細亞局長 上

產局第二課長 三二來率

更多無数である機能にでもになりますので念のため近所の概能に行き血液検査を致しました感味のなめため近所の概能にいる有難い通知に接し、今

振い 一座大連一五三九松 内 楠 陽 い

大連若狭町三(西通入) 電話セセセ六世

全營口野球大合 十日午前より開始 十七日決勝戰舉行 始し

| マー・ | マ 梅毒 マテモ夏く勅く内服等 上世では記述し





大連市西通(排込濟)

連市







大な空。特にく

法 法 法 (にお送り下さい 規定に依り抽籤 にお送り下さい 規定に依り抽籤 にお送り下さい 規定に依り抽籤 にお送り下さい 規定に依り抽籤 にお送り下さい 規定に依り抽籤 にお送り下さい 規定に依り抽籤 「一種の上別封(三種の上別 にも適麼を報告。 「一種の上別 で 「一世の上別 で 「 一世の上別 で 「 一世の上別 で 「 一世の上別 で 「 一世の上別 で 「 一世の 一世の 一世

三三一下一道

ル誤解デアル。此點ヲヨタ丁解シテ始メテ内服療法モ用キルニ足ルベク、軍ナ扱ハナイ人々、殊ニ患者自身ニ於テハ此ノ誤リニ陥リ易イ、是ハ根本的ニ大ナ扱、大質の疾患ヲ取扱ツタモノニ於テハ左標ノ誤リハナイガ、 日常此ノ方面ヲ取

世界二酸表セラ

清菀

日

せる前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の世界的榮譽 醫界が熱望せる深達性イヒチ 合製銀 の完成に成功

新らしい

ワ

ンズ・ユウジ

ュア

デ

1

シン時代と仁丹

健康は、

凡ての資本である!

一氏、醫學博士近藤養平氏、醫學博士正康宗三郎氏、醫學博士北井幾八氏、醫學博士木村昌一氏、醫學博士清水雅文氏、醫學博士志水豪氏等口勝四郎氏、醫學博士山田壽一氏、醫學博士山口壽太郎氏、ドクトル・メヂチーネ河合峻策氏、醫學博士山口壽太郎氏、ドクトル・メヂチーネを関連、大学・アルス・カー・アン・オン銀の整價! 今や本剤の整價は断然淋疾治療界を壓してゐる。醫學博士西謙一郎氏、醫學博士和田雄三九時下の下ルメヂチーネ河合峻策氏、醫學博士津金巨摩雄氏、醫學博士中野生消氏、醫學博士向井又吉氏、醫學博士右川庸夫氏、醫學博士江降床、醫學博士正在一次,以及の整價! 今や本剤の整價は断然淋疾治療界を壓してゐる。醫學博士西謙一郎氏、醫學博士和田雄三九門に依つて始めて顯著なる効果を奏し得るのである。これこそ以上の諸條件を具備せる理想的新藥であつて、淋疾の決定的療法にる局部療法は本別に依つて始めて顯著なる効果を奏し得るのである。これこそ以上の諸條件を具備せる理想的新藥であつて、淋疾の決定的療法にる局部療法は本別といい、あらゆる實験と惨憺たる研究苦心の結果、今や醫學多年渴望の焦點たりし「プラオン銀ケンゴール」發見者として

ズ、軍ニ疾籍ヲ減ジ分泌動ヲ減少シ懲分枚斂作用アルノミ。」ト論及サレテ居リ時殺菌力アル如ク者ヘラレテキタガ、現今デハ尿ニ殺菌力ヲ附與スルモノニ非ラレテ居ル、白横油或ハバルサム領、ザロール、ヘルミトール等デ、之等ハ往目的ヲ達スル事ヲ得、」ト極言セラレ、同附言シテ『内服薬デ今日最モ多ク用ヒ目的ヲ達スル事ヲ得、」ト極言セラレ、同附言シテ『内服薬デ今日最モ多ク用ヒ 助剤デアル位ニ客へタ方ガ誤りガ無カラウト思フ。現今使用シテ淋疾ノ治療上内服藥へ、餘り多クヲ期待シ得ラレナイ。内服藥ハ 九州帝大醫學部泌尿科教室高木繁博士發表 九州帝國醫科大學泌尿科教室旭騫吉博士發表 テル油及バルサム刺ト、②尿殺菌藥トスル前者ハ以前 レタ所説ニ、 「淋病へ內服藥 新 :0

所新築なり。本劑は現代醫界の主張と合致せる最も合理的最も理想的なる局

意なる呼吸 どんなに顔をひになり、相手を知識させずには措か

たかし、かないの日臭をにからないの日臭を

達作用する深達力を有す。 等の迂遠なるに比し効果極めて迅速的確にして深部の病巣に到等の迂遠なるに比し効果極めて迅速的確にして深部の病巣に到

◆本剤は殺菌力頗る躁烈にして○・五乃至○・八瓦(尿道粘膜にり。

元へ御申込下さい。 常法等患者の爲めになる本を無代で進呈しますから直接發賣 構威ある醫師の「淋病と其の治療」及文献其他淋病日常の手

東京市芝區二 日

東藥化學 替

療法!如オ肩所的殺菌療法ヲ行フニ容易ナラシメ、従ツテヤ第ヲ和が强キ刺戟狀態ヲ緩和シ、罹患セル尿道粘膜ノ感受性

内服療法ト衆用セパ患者ヲシテヨク之二耐へ得サシ

殊二内服劑ハカナリ多規二

イ、主ナル効果へ患者ノ主義的觀念ニ侯ツコト大デアツテ、法ニ代ル可キ資格ハナイ注入療法ヲ輔助シテ之ニ代ルベキ程

店扱取 三五

やうな快活さと明朗さを保た

させます

1111年の北京教士では、

振替東京三電話高輪八三三 九八四三

精神を快適にして、活動の資源を無限に供給するのであるは根本的に體軀を改造して强健化するばかりでなく、自らに根本的に體軀を改造して强健化するばかりでなく、自らに根本的に體軀を改造し、ビタミン・人蔘・サフラン等を配低した真に科學の極致を盡し、ビタミン・人蔘・サフラン等を配低した真に科學の結晶である。故に之を常用せらるれた動の薬は、真の價値ある桑ではない。

仁丹の薬効に就て 薬物は決して流行ものでは無い 「强力」が、こゝにも要求される

ても仁丹御愛用各位の御買下を冀ふ改め御家庭用として最も適し又御携帶用としれには頗る便利にして從來の瓶容器の不便を本容器の詰は金色の新案型にて仁丹の出し入 銀粒仁丹(九百粒入)五十銭凾に無代添附

明かな気持とんなに顔をと色に現はれて相手は其の陰氣さに我と色に現はれて相手は其の陰氣さに我をとれて相手は其の陰氣さに我をです。 膜子溶 大満洲國々旗を象り五彩色を施し たる頗る優美且の使用上輕便なる 新容器にして必ず御滿足を得べき に御勸め申上ぐ を確信致し本容器の御愛用を是非 銀粒仁丹(四百粒入)三拾錢包 に無代添附

はする、葉が悪かったり、お話が滑らかでなくては、とても相手の好魔を惹か

を生み出しますないつも魅惑的と対こそは、あなたの咽喉を

匪副頭目の遺品

認促進のため國民外交使節を日本流州國協和會は設立早々滅州國体

性地はいづれも都市街である ・ 一様地はいづれも都市街である ・ 一様間のコレラは同目又も二名 ・ 一様間のコレラは同目又も二名 ・ 一様間のコレラは同目又も二名

體に瀕する

全滿婦人聯合會

事變による昻奮も醒めたか

篤志婦人會まづ脱退

洲美術を語る

一氏教授の講演

ロの悪いのが日く「喉もろい

動は一切管方からの命令に依つのま、現地に留まれ、最後の行 闘事務な淅洲常局に引渡さず

御家庭向の

ライツ ライカ カメラ

御中元

各種塵紙

び新選軍部議さして合名ある大楽連中の美術世評家一氏義良氏

歡迎座談會

配強と出る一方開戦の

發會式

また二名

管口のコレラ

奉天で盛大に

八日頃に

和書二本派遣使節は東京出鉄以本朝野から意外の鉄池を受け百

州國承認促進を經明と與論の に対れ東北、関東、中部、 れぎらうため家天解で 歴に分れ東北、関東、中部、 れぎらうため家天解で

協和會使節の

歸滿後の日程

滿洲國政府に挨拶

上書の指定したる情報選を施した世も歌楽、黒鑢に繋しては特に水優受するを繋出する事さなつたが

金銭取扱上に非常な便利

首相の養嗣子齊氏

手配か整へてゐる『奉天電話』

けふ論告

流行地からの

魚菜を禁止

蔬菜ご果物に限り

指定の消毒をすれば除外

努める舊部下旅長馬占山生捕に

九時二分養派した、尚真疇意識の大連にで数山に呼び数山視然を終り 長は五日午前十時十五分を天教列 長は五日午前十時十五分を天教列 大大連に耐ふさ『奉天電話』 古岡部隊のも力は二十七日夕刻通 帯海線方面は全大ル会師が影響と 北附近にがて馬は由軍八百を急退 てゐるが三日海龍方面芝探河附近 北附近にがて馬は由軍八百を急退 てゐるが三日海龍方面芝探河附近 北附近にがて馬は由軍八百を急退 に興戦遅れ木磯を漁場して列車を した、この戦ひに我軍様宗直像兵 監話』

潘海線木橋を 焼き列車襲撃

泳げない

三日日曜日の黄金融源水浴場は大

わが軍も湯源で手配

人魚の子

實は滿洲政府顚覆の覆面人

リレーはこの限り 個目、學生は一人

◆新京の大捕物

华市役所總務課

一脚探者集合の上第一回連縮委員會
大連市役所機上に市役所側並に學
大連市役所機上に市役所側並に學

権目毎に往復はが、年齢、職業、競人競技は往復はが

が環体戦政の計にて新議中の協和 が環体戦政の計にて新議中の協和 が環体戦闘の事態を励めついある が環体戦闘が事態を励めついある 商人などとは 真っ赤な嘘

を取り外す

等地方(解:)低さ、000 カ人工呼吸を保 原に、数助、折検を合せた、数田民政 野児が傾向に浮んであるのを養見 野児が傾向に浮んであるのを養見

女子選手元

を 検三時より際 を 後三時より際 でして居 では、 の好く 大大で祝い午後九時

卒業式延期

二百米リレー、提自米平泳、五十米

級冰、物運び競泳

られた小學生

五十名の怪盗團を組織

門内を荒し廻る

連製で探査中有は同町小學校高等 震か組んだ経査に製はれるので常 に提月来町内大酸店その他が徒 に関すれるので常

の第六回市民水泳大會は八月六日 園)は天寰神社裏山の海窟大連市役所 社艦大連新聞社後還 驚り次第播つ渡び 職品 (大連市役所 社艦大連新聞社後還 驚り次第播つ渡び 職品 (大連市役所 社艦大連新聞社後援) 日集者後変謝完中である は居るな養見取職の結果被等は満 では、 の下學校では無常し女兄會

水泳大會

都二千九百二十 金增加

臨時

馬最終日午後は各種

最終日

ーズ總統が可からの密電がそれあるのだらうと調べて見るさメ

資元 中ゴム工場



のなっては、 **温力四七**

莉 たるは獨り菊正宗の光榮なりでは間無審査の賞默を得すり其麗賞を絶讃せられ向ふ二ヶ年間無審査の賞默を得て仮酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ヶ年に 正 中の最高名譽

菊正宗 養 鐵 商

玉冠打栓機 製造 販賣

早大軍快勝

傷病兵慰問相撲

大日本 相撲協會に滿洲事題係病兵 大日本 相撲協會に充つべきであるさの 協會側の意向に後援者側も赞同し 出五日より大廣場東抵空地に於て 十五日より大廣場東抵空地に於て 中五日より大廣場東抵空地に於て

借九六八七誌國

うらる丸の船客

市内静浦町、見晴臺、初音町其他市内静浦町、見晴臺、初音町其他 大連郊外土地會社

ぜんそく治療

を このの 上海

東和高會

界各國酒類

食料品

日本各地名産

贈答品は

妙味あるお好み

何より

切 bi

で

品の豊富な

大地大山道

双類膨脹機

御室は十・八・六・四・五疊建物ば二階建設備完備

開業御案內

頭痛リ

南用品·事務用D 制型機·和用文面

上候。御來長の際は是非御來館の程偏に御願申

如館

本舗 東京 〇

農學土

三雲大郎氏 河村正寶氏

月も待つ中には私の背後にも捕更

たの味がになってゐるんです がついてゐるのですから、春木淺 チャンバラへ泣かされてゐる靈兜月も得く中には私の背後にも捕吏 | 蠍かぶさ被つて頭たといて見

應

適

症

劑進增壯强血補

を振つて行き 温 山口 食土

藥指大

榮養療法

顔面と

肌膚と毛髪の



(11)

社會式採

洗落す緩和なる作用

際工合程良くて、汚垢を洗ひ落す作用は

緩和であつて、後に石鹼分を残さないか

ら、肌膚は滑かに整へられて、心地爽かに、

化粧を美しく仕上ることが出來ます。

町修道阪大 店商吉友澤藤





經

頗るよく 湯にも水にも程よく溶けて使い心地は

中途に溶崩れず三倍保つ 泡沫が微細やかで

家庭實用向の必需品であります

調查團に充分說明

支那側は大に宣傳に努めた

界 本 鈴 人行發 治代喜本橋 人報編 盛 武 村 本 人制印 地番一冊明園公東市進大 社報日洲滿社會式株 所名

ぶりで

のみはイギリス大使館に、他は帝國ホテルに入ったが、旅裝を解く邀なく各方館さの打合せに忙殺されてゐる次ざに各委員も降り立ち握手と微笑の交換のみ、いて郷酢職一代は既に外級貧差種しの印、各大使館装事館、書記館等四十名の出述への中に定刻八時到看、メナマ、黑背殿、白髪長泉のリットン鰔は滅館、 柳大事が取つて **驛頭の警戒は未曾有の嚴重さた極めてゐる、** の表するため再び來朝せるリットン療以下調査駅は五輪連絡の 1有の版重さた極めてゐる、難には外務者永井氏、有田次官、小学の版重さた極めてゐる、 丸之内署長の采觚を振る百名の正版。 かと内署長の采觚を振る百名の正版。 小人者が聞きの抗合せに忙殺されてゐる助くて調査勵一行は風に外務省差難し

ト員の所報が調査劇の胸中如何なる案が抱護するかを探知せんさ切望する。この時に際に斯る報道・政権(アドミニストレーション)が五ケ年の試政期間が消襲さるべき事を提案もやうさしてゐるさ滿一條件が受領し、日本政府に右の條項を提示するかの如く思惟されてゐる与小支那級で知つた、更に上本來の使命につき次の如く力談した。 本の風光な讃美し、現内閣諸公主會見、

ての結果、委員會の任務遂行には在民幾多の不安が横はつてゐる、兩國が各自國の重要な權益の論は、未だ余等委員會の使命を熟知するに至らず、委員會が如何なる勧 、きな確信するが故に、余等の努力の結果に對して多大の希望をかけてゐるものだ、日支國透しはなほ多少暗雲に蔽はれてゐる憾みがあるが、余等の調章は **鲰道問題** の満洲における権益の存否如何と確いられるものであるかな闡明する事が必要だ此等の事實な闡明すればしむるに先立ち先づ此等権益の如何なるものであるかな闡明する事が必要だ此等の事實な闡明ないふまでよ。要なるは 日支 両國の紛爭地域で有する 永久的の權益である事はいふまでよ要なるは 日支 両國の紛爭地域で有する 永久的の權益である事はいふまでよ 、余等の使命は今回の紛争に闘する一切の関係爭項な蒐集と此等事實を聯盟に報告する。 歸來に際と余等は交渉者にあらざる事を重ねて玆に言明せんとすだ、即ち余等は頻る點に関しては何等の権限をも有するものでなく、 従つて新聞の傳ふ の眞相を 築いた満家の権益を死守せよ
日本國民は同胞の血肉に依つて
た著あり酸探中である 意を示せ」さ、左の檄文を撒布し 『東京四日簽』四日午前七時半頃調査層人京に先立ち東京驛頭で「『記念のいたま』

たが、是非北平まで一緒に來て一

一行を安東まで見送って二日夜帰一

滿鐵鐵道部營業課長

山口十助氏談

は陸軍大将)の統制下と駐滿特派總監府(超現在の軍民両機関

關東歐窓に決

『東京三日養』無産無合同協議會 第三個全體會議は三日午後三時から小石/艦職通會職に開かれ、大衆 別でする新合同政態の規模職業を委員出席小委員會で決 にする新合同政態の規模職業を委員出席小委員會で決 二十四日に確定午後六時酸會した 來る廿四日開く

をか散く、そのいふ通りであれば をか散く、そのいふ通りであれば に成つて置かう。

もない事でもある。噂かりそうな事でもあり

に新統制機関の副機器繁任武もあ

强調

第一條 日本東京に代表公署を置

全國民反省、 近〜長官會議で 奮起

新自蟹に続ふる意味の壁 にこの點を強調し、なほ

公署官制の在日

職職首相に東京

滿洲國少女使節一行大阪城見物

初放送

山岡現任長官これに副總監を置き、 め、軍制は總監 連撃して地方警備の分駐の)等を合併し 山岡長官說

緊急理事會體 無產合同大會

▲中川泰輔氏 (陸軍航空兵大佐) ▲食橋藤治郎氏(國際勞働會議査 本家顧問)四日午前十時ばいか

▲大澤隼氏(哈爾濱山日社長)來 ▲八幡製綬所野球團一行 同上 た認識上の變化程度如何。

てあの間しか、空いてございませ

が、海よりやうないけるさ、気が、からか、海よりやうないが、でに、対いてしまかのが、かられからないがした。 焼いやうな無もした。そして、又がけて、ハンカチで、塩を払いたがけて、ハンカチで、塩を払いたが、 ないやうな無もしたが、 「「「「一」で、い、男だから」 明生は、疑のあさへ腰をかけて 「まあ、すみません、御発なさい 「まあ、すみません、御発なさい

自滅シール ○此のシーツに依り始めて が機御承知の通りですが 皆機御承知の通りですが を絶すここの出來ぬのは

新統制機關口軍民出 【東京四日發】本日の官報な以て 副總監

日本國民の意思

日本國民の決

昭和七年七月

新條約公布

いみである

共匪討伐費

『上海四日数』 注線線にようなこの高度に張めげた の金優養が風難なるた後見、何等 の金優養が風難なるた後見、何等 の金優養が風難なるた後見、何等



子のない奥様に

淋しき



は、に良り東北陽秋問題につき具體的 雑説か決定したが内容は秘密に附 本日宋子文等主種々意見交換し 本日宋子文等主種を意見交換し 本日宋子文等主種を意見交換し 本日宋子文等主種を記しなさ

か職体象はこれを担絶するに決定 州國税問題に對する日本の提出せ 標準、置交給、郭泰祺等會議し滿 に対する日本の提出せ

支那に

有利

我等は今更復歸出來ね

福本徴收處長の意見

の外務省より意見を置せら

岡田海相參內 論じたのも之に野抗するためであ

會議は門司鐡道局主催で七 五回日滿鮮臺連終手荷物打合せ

日より十六日まで別所に関かれるので、満洲幅より関係各節所よりたの諸氏が出席する筈

手荷物連絡打 三のテーブルから、振向いた眼が三のテーブルから、振向いた眼が だく、うち、の指を振うて。 さ、叫んだ、軽井は、うち、こさ、叫んだ、軽井は、うち、こ 「あらつ」

福六、ハス、バタナハーク」 「愛人?」 まあ」 「愛人?」 まあ」 枝次朝 極大で、「「「大型書館の虫除、牛馬」・「今津化果研究所へ申込。 食堂、」、「電響には充分にまく事」を強品は到る屋の商店で販賣。 食堂、」、「電響にも効力」、「一本であり、「一本でするがよい。 を受い、」、「電響」、「一本では、「一本でするがよい。 である。イマツを取り、は、一本では、「一本でするがよい。 である。イマツを取り、は、一本では、「一本でするがよい。 である。イマツを取り、は、一本では、「一本であり、は、一本では、「一本であり、は、一本では、「一本であり、は、一本では、「一本では、」」、「一本では、「一本では、「一本では、「一本では、「一本では、「一本では、「一本では、「一本では、「一本では、「一本では、」」、「一本では、「一本には、「一本では、「」は、「」」は、「一本では、「」は、「」は、「」は、「」は、「

されたがよい。又魔間、工場、大 これも是非質行されたい。 されたがよい。又魔間、工場、大 これも是非質行されたい。 き出せば悪、行器等を汚す事もな 蠍、ウジの養生を防止し像築病、落ちて死んでゐるから、それを獄 既 臭 を 止 め

取島長福本順三 他の日本人

東京政府の完全なるを設下にある。 機械務司の下に復論するものは 地の取機に復論するものは 大海関東の特楽は漫演するものは であることは自明の理である。 要するには側の理である。 要するには自明の理である。 要するには自明の理である。 のの一般参加国と別価に日、英、 要するには自明の理である。 を表して経過の形象は漫演するものは を表しては自明の理である。 のの一般参加国と別価に日、英、 要するに対してる解決家に到達 米、佛、伊の五潔軍國のみの代表 原に書んする機械務司の力を及 であることは自明の理である。 であることは自明の理である。 なの一般参加国と別価に日、英、 であることは自明の理である。 なの一般参加国と別価に日、英、 であることは自明の理である。 であることは自明の理である。 なの一般参加国と別価に日、英、 であることは自明の理である。 であることは自明の理である。 であることは自明の理である。 であることは自明の理である。 であることは自明の理である。 であることは自明の理である。 であることは自明の理である。 のの一般参加国と別価に日、英、 であるとい、これは満 な難に遭ひ結局間かれねこと、な になってしてはならない。これは満 になっていると、 になっている。 になっている。

二日韓九時宋子文を訪問一時間半

羅外交部長談

は一般などのであらう、細ちワーヴァ大統領ときるであらう、細ちワーヴァ大統領といるといふに在り、この反野領政と他の陸、軍祭軍権が問題同機軍権参加回全によって協議さるべきでは、軍事問題も他の陸

墜ちた者ニノン

東京75 (1つ) 総代務司 が南京政府の領使 部の代表によつて認識さるべきでいが 総代務司 が南京政府の領使 部の代表によつて認識さるべきでいが に甘んぜざることを得るかと反 あるといふに在り、この反影館政 に甘んがさることを得るかと 東に二代目のアグレン總税務司 ニカギロのコンドン会議においても の如きは相當支部政府に繋せ曜 アメリカのお読した控論でマクド かか有し不合理なる要求等これ ナルド英首様が健園でメリカに かか有し不合理なる要求等これ ナルド英首様が健園でメリカに かか カか有し不合理なる要求等これ ナルド英首様が健園でメリカに か かた有し不合理なる要求等これ ナルド英首様が健園でメリカに か かた 一貫 に持て時代がある 歌しヨーロッパ諸園の共同一致をか か たっぱい は いっぱい は に いっぱい は は いっぱい は いっぱ

最近は接触を断つてゐるので

且つ滿洲國外交部首腦者

命機態の機能を伏奏、大いで大脚特殊 (東京四日後)間田海相は午後一時四十五分宮中に参内、天皇陛下に無講仰せつけられ、佐世保吳、大いで大脚特殊

合せ會議

昨午餐を賜ふ

史到市

きて、麗の、背をつといた。それは、行け、さいふ合圖であつた。 顔が立つさ 「ようく、お急ぎ」 店約特

満蒙の戦慄等 直木三十五作

職官は上官の指揮を受け事務に 一番がマイ三日数一ポンマイ市上 大島城は恐怖時代県突襲し徹底会 人島城は恐怖時代県突襲し徹底会 人名ものなきし戦々鋭々さしてる

海軍五ケ國會議

アメリカ代表が反對

め切つて 極少看まいて 置くと、 治・寒 痩特計イマン 雌東粉で取るのに、

には続生上一線は、ぜひ必要である。又本典を様生大掃除の時、 並に床下に撒けば虫類を振続し、 でなって、なり、なり、ないである。 なっていました。 では、これのでは、 生の無いなっている 公棄

便所には同博士發明のイマグ

て取るに限る

(五日より廿日迄)

恐怖時代再發

ンベイ市内に

けふ米國領事館で獨立記念祭

の旗体コレラ患者を出した沙河口一を同地一帯で喰い止めるべく豫防去る廿九日以來管内香爐礁に四名「響では連日不眠不休でこれが頻素」

戸口調査で防疫

沙河口署に激勵電報

载

|| 日五名教生し孤養以來十八名に || 市街で河北、田庄繁に聴られてる|| 日五名教生し孤養以來十八名に || 市街で河北、田庄繁に聴られてる|| お飲み助正してゐるのでなほ態。

るがこれに難し関東際では四日標の るがこれに難し関東際では四日標の るがこれに難し関東際では四日標の か多さす貴部下一同さ共に自愛 かられであれてからしめ いっち はいまれて かられて かられば かっかい かんに 御客力 ありたし

黎明の滿洲國を目の當りに

い高粱の食事

名その他と帰ざ高等小界和力

發見者の

臨時競馬

世界に誇る時代の發明品

第三競馬紛糾 最終日午前の

白井博士變死

配合を誤つて服用

をではないか ×・・・・

も「消撃の開拓者」を別て自負す 人生観、失業社會観は美ってゐて 人生観、失業社會観は美ってゐて

自らが深刻

『東京四日登』世 前一班、二班、三班こも盛大なる 発能権等標準學者 見送りの内にうちる鬼で門司出帳 職滿の途に就いた

入房身で修行一年

な失業者の階級と終てきただけに 新進金の階級については社會既な 質低を自覚して、解教者的な響い なみて直に観取されるここが があることは生活の一

教授理學博士

職麻痺で死去したが 的并光太郎氏(*。)は

五番地営本際底々戦中村十一(こう)

借金取り毆打

量字鳳起(これ)が曹樹金謙泉に來た は奥町八一番地和田號牛肉店の店

面から寄せられた激励は生々

彼等の頭にコピリついて日露役の

た誤り變死した旨發

長生の秘楽鳥頭を服士が苦心研究の結果

験性を除ぐ毎に石に織りついても

門司特體四日發一滿家協和會使

の目を見る

けふ門司出帆 協和會の使節

際口能し中村は学を突き催し野球用バットで頭部を繋がら浴びせかけ全治五日間の際家を繋へ目下大連署司法係:で頭部を繋がしたうへ機

地と小統を有するもの基だなく確認にも新してわが戦死兵一名酸の 機能においてわが戦死兵一名酸の 機能においてわが戦死兵一名酸の

十坪以内の制限附で

ス教師

私設ホー

ル許可さる

ロシアの

價にし醫察の認可な必要さするに教授料も一般ホールよりも高

反吉林軍移動

の報告によるさハルビン東が地區が無新甸が配を経て脚来とた物低

日にあつては個人管案 教授もてゐるので所 いきであるこの意見 ないきであるこの意見 大藤 大藤 電医院

航空郵便成績

众森医院

千八百五十九個(内小包百五個) 着六月中の航空郵便物數は差立五 十十一個(内小包十六個)鎖着二 千十一個(内小包十六個)鎖着二

來客に、團欒に 無上の敷待!!

贈答

は



米





本晩の大連會館に於ける

コロムビア

後援 コロムビア蓄音器食 対ソシング パーテイは 水 連 薬 術 俱 樂

社部

社會式材劃造道尾

· 別據(久保騎手)二分 時(新古呼三頭)千六百 大龍(福島騎手)二分廿 馬(各抽五頭)千八百米 (大差)配當(單)廿七

は至急事務所迄御申込み下さい大連製氷會社裏スケート場

大連市民納凉場事務所 弒

満洲總代理店募集(電話又は書館に)

んで第四競馬を織

特徴低壓チョダネオン

大連特約店 情談町 藤井

特殊應用流 の目的を達する確實の効力を有す

望

をかりし頃の兵舎である、静かな黄 なりし頃の兵舎である、静かな黄 をの波をけつて希望に輝く太繁さ

午さがりの酷暑を午睡にさけて更

長の遺骨歸る

古山の城況を報告軍費の援助な乞女を訪問、正精衛の贈京を待ち馬

唇市街河北田庄臺に

續發する虎疫

なら

の営口

蔵(『』)氏は頭部を粉碎部死を塗げ 延吉緊獲整理子附近でトラックが 延吉緊獲整理子附近でトラックが 日午前十時出帆にいかる丸にて踏然へての脚途滞進中であつたが四 資本家側代表顧問さして出 る国際労働會議 ロシアの近況を見て歸つた 倉橋藤治郎氏語る

招聘したいで云つてゐるがわが一名の裏門家を日本からも一三十名の裏門家を日本かられて一十名の裏門家を日本かられていて希望も日本で突渉

Nさ制限を加へ、更らいな響に使用するホールを選び、一般ダンスホールを設け、一般ダンスホールを設け、一般ダンスホールの出来るやうになつた

れば個人の資格で感

ギャン

せどとう

ラ鎌陂洋射を開始した、六日まで 日工場、大連驛の三箇所にてコレ 滅縄では四日正午より本社、沙河

八質の額田氏を

滿鐵社員注射

現場監督奇禍

日露の北満衝突

映畵。黃

切符』强奪

白系露

八が曲解して

ビン

で掛持ち中

金三圓◆五圓以上種々

貰つた方には現金同様の實用品贈る 方に は 高 尚 手 輕

を

事務員が耐感ひオリエントからパラスに多くなり、 かんし 単人を信辱するものださて物議を輸し新聞に解し軍人を信辱するものださて物議を輸し新聞に

期のロシア軍人がユダヤ人の少女を弄ぶさ云ふ日アメリカ映画「黄い明符」紛失事件を惹き趣「一大い」といいている。

日午後七時中本深構に解案した。 四時大嶽浦州人自警察と耶稣際とおいて狂奔中の處三日午後額田市郎氏の救出については關係 既に拉致されて人質さなつた工長元月二十七日安泰和大震工場で開 きのム釋放する 無事、本溪湖に歸來 馬奎、南京へ 軍費援助申出

あったが長私、吉林、ハルビン、 会部で軍要指令せのため來滿中で 空見大陸は先月半頃より關東軍司 空見大陸は先月半頃より關東軍司 性能調查 中川器材課長 は三山朝天津から東京、直に宋子 『南京四山敷』馬出山の息子馬室 が調に向ひ來征 大學軍

各種兵器の

販ふ外來野球チ

OA 取

試合 日程

『東京三日巻』東京復樂部野ハフィ大學野球殿1三日午後三時五十七分より練宮球場で東京場立で開始終局二十二野五でハワイ軍大勝 早大第二軍 樂部大敗

でなったが一代十六名は四日出駅ばいかる丸にて窓を開めの 強についたが総質同園部長は難る 来浦以来七戦四勝の成績であったが吾々が今度の遠征で跨りされたが総質同園部長は難る を満以来七戦四勝の成績であったが吾々が一代十六名は四 田出帆ばいかる丸にて窓々時間の で現代全浦ファンの人類を背負つ で選接を擦したが一代十六名は四 日出帆ばいかる丸にて窓々時間の

斯船でそれぞれ者連の管である 事船でそれぞれ者連の管である 八幡チーム歸る

古る、荷來朝以 「一名」の知道

A一四敗

南の風(曇)

市湖(字線十一時二十五分 ・ 東京十一時二十五分 ・ 東京十一時二十五分

父文教 多報

全部七千八百七十個であるがこれを前年同期に比較でれば差立に放 て一千四百四十個(終四割)の 何れも増加である なほ朝鮮さの間に發着したる物 なほ朝鮮さの間に發着したる物 なほ朝鮮さの間に發着したる物 なば基立たるもの三百六十個(小包なじ)到着したるもの三百 職法新低疾調をした ・ 選出方法院地方無残所から田中 はことて鳥財地方無残所から田中 はことて鳥財地方無残所から田中 は、四日市内容が観な では、四日市内容が観な 田中判官來任 政一氏【東京特雷 茶紅井 物專

最も優秀な國産品 七世 0 製飾品殊 七井乳 電話六八五六・二二四六八五

製作年度記入

术

0 特別おつどめ品

HILL WILL OF

けるの小洋相場(正午)

神経 本米若が来演 演曲界の人氣もの癖々

販賣所イー商會大連實験所

大連市西公園町五五(常盤小學校前)

定價金貳拾圓也

(荷造送料九十錢)

せつかくですが、今月は失機い

まあよろしい。ほかならの女人 も一度参つておいてよい

根治する世界的療法

てき、その歌士は、

の動きで、客の武士のいは人と をさころを耐寒した。あいにく

星紀座試演會

開くが、滅じ物は左の如くで、第一で を発感では乗る十月前後に逐来ませた。

國の土気を誘揮するには 人が属下にから かれは日か閉めた。 まったので

(日曜火)

中校

H

△△五 △ △ △ 五 △ △ 五 △ △ 五 △ △ 一 八 九 四 三 馬 成 歩 玉 桂 角 龍

こ、歌士は振りかへつて、神び、 さ、歌士は振りかへつて、神気がいる。

でき、歌士は振りかへつて、飛びだらう。

マ さ、歌士は振りかへつて、飛びだらう。

又一は、かれの変が膨下のはて一六歩は敵に五四角こ打たれて悪いった。
「どうした?」
「どうした?」
「どうした?」
「どうした?」
「どうした?」
「どうした?」
「どうした?」
「かった野の娘に先手を取れば顔自かったのである。又四三銭は惜い駒であるが敵に二五桂と指されては悪いから自玉の守備に打つたのである。又四三銭は世い駒であるが敵に二五桂と指されては悪いから自玉の守備に打つたのであ

病體を徹底的に改造



の国金柱選 解拝 とし 三 三 三 三 六 二 三 三 三 三 六 六 二 歩 二 六 四段 4 樋口 養雄香茶六段 △齋藤銀次郎 ▲▲▲▲ → 持嗣金 三九三八六六 参 畫龍銀龍桂成歩 ● か

神林

浦筒

1/

型

映

寫

機

步

大連市トキフ橋西通九三

電話六九五七番

直ぐ得られる著しい効果です 實驗治療を奬む 全身のコリがきれいにとれる 魚慾がグングン進む 便通が整ふ は、眠られる は、眼られる

蓄膿症、 カリエス、 月經不順、胃膓病、神經衰弱・婦人病の難症から・リウマチス、骨膜炎・リウマチス、骨膜炎・リウマチス、神經痛・カリエス、神經痛・ 治療をほんの二、三回受けただけで誰にも

國産の雄

七五ポルト三七五ワツ

奏効適確な

商會の奉仕的實驗

一個が故に断然他を排して强く滿天下の病者にイー治療の實驗を直言するか病む者 一番にイー治療の實驗を直言するか病む者 一番く來れ!當實驗部は 一個が故に断然他を排して强く滿天下の病 輝 イー治療の萬能的卓効は如何にして生るかイー治療は何故醫療界を驚倒したか 健 場所 康 治療から

(常盤小學校前)電話五八二四番大連市西公園町五五

治療に依りて直ちに得られる 時間 料金 午前九時——午後六時 金五拾錢

五 月

必要なのではございませんか。皇には、水戸河老公のごこき人物が

小栗は鋭い一瞥を送つた。

この関鍵を打開する

ら、小栗に目禮をして、通りすぎさ客の武士は麟太郎に、それか

開始元年」が對立 「明治元年」が對立 「明治元年」が對立 「明治元年」が對立 「明治元年」が對立

七

「やあ」

「遠慮なしに入って来た。來答だ

小栗は心には少さしたが、他に小栗は心には少さしたが、他に

察は小栗を見た。

はよくとは世界ではよくとはは

(可認物便郵應三第)

Curiou!

國

日。

いふ意見だ。が、その底にはしい、然識すゝんで膝関すべしとしい、然識すゝんで膝関すべしと

窓は立つた。職大郎も響を送る

▲關口次郎作「按院」一幕 ▲小山內滅作「捨兒」一幕

時中止し試演を目ざして連夜審練

「画舫はもさより意称に相連ないはか相乗るものがある。

七

は、かれは青暗の爆動的攘夷。確するものではないだらう、

でいやあ、よく楽たな」ったのだな」

効果

毎日六時年開演

りおに合組費消及店業。店品粧化物間小。店賃業名書の所る到 號二十二百函書私連大 店理代禮州南 舎商ルガーリ。京東

トーマボ・ルガーリ

谷姿の美麗

傾格の低廉

(州內)三十五錢

すいらん

品質の優良

香氣の高尚







類子菓洋の一レーマ國英

すまりあでみ



五日 マデ

度方限級 責任課題



お

米穀商

雪洋



数さ味風な品上は品製の一レーマ王菓製昇世 の子菓洋の特傷る依にさ法製的生命:健保養

鮫他共りな可トーレコヨチ oりな可一キフト したい信仰を事ふあに口御の談背子菜の種百

意通 (書きれた程の大工事なく、凡誕神 型協會ではこれがため事務の製造 (表書れた程の大工事なく、凡誕神 型協會ではこれがため事務の製造 (表演歌歌歌歌歌と)、満洲土理外も離く多年度は黄金関係、脚町販の横行等 輸定と共に軽々管理の途に着くも 年度は黄金関係、脚町販の横行等 輸定と共に軽々管理の途に着くも 年度は黄金関係、脚町販の横行等 輸定と共に軽々管理の途に着くも 一部の 工事が除く外、脚 事ならんさする程に震り、満洲土理外も離く多った。 これがため事務の製造 (表演歌歌歌歌を) では、 一部の 工事が除く外、脚 事ならんさする程に震り、満洲土理外も離く多い。 これがため事務の製造 (本書の大工事なく、凡誕神 型協會ではこれがため事務の製造 (本書の大工事なく、凡誕神 型協會ではこれがため事務の製造 (本書の大工事なく、凡誕神 型協會ではこれがため事務の製造 (本書の大工事なく、凡誕神 型協會ではこれがため事務の製造 (本書の大工事なく、凡誕神 型協會ではこれがため事務の製造 (本書の大工事なく、凡誕神 型協會ではこれがため事務の製造 (本書の大工事なく、凡誕神 型協会では、1000年 (本書の大工事なく、凡誕神 型協会では、1000年 (本書の大工事を) (本書の大工

海島敷設協定による北浦特産物の 東南行敷設は六月ボをもつてその 東南行敷設は六月ボをもつてその 第三クオータール終り七月より盤 を最後のクオーターに入つたが六

带

●・財衆を をの極い さして技機の飲 なその度を加へ なその度を加へ なその度を加へ なその度があれる。

東行至至

心は側が上にも加

株 日曜明けの北流定町 京短期の東新は八園窯に舎り 京短期の東新は八園窯に舎り 京短期の東新は八園窯に舎り 別は百五十園金さ奔騰を入い 一ションが不可避的のもの である▲これで維株に火がつけ は相當面白い相場になるである である人気再然と東新に對っ である人これで維株に火がつけ がさてごんなものかる人の は相当になるである様様で かった。

麻袋保合

綿糸强含み

農林に達せんさして関出しは大盛況で正

土建協會の分館

日ごろ長春で起工

層が既に我が統治下にある以上 論で盡されたここで、朝鮮や臺 論で盡されたここで、朝鮮や臺

なるべく速かに本間随る解決されたい旨な影響したが八田副總裁は、これか談さし内地院地業者の立場

日銀制度吹革た機會に銀行券を統 で店さなすさの土方機数を1個の 支店さなすさの土方機数契当に高 支店さなすさの土方機数契当に高 を離るの所見を質せば左の妲児

三国な何れも増加してゐる

れてある

為替

氣乘薄

東南行特產

待ちに警戒し一、二二教』観問記さみなる。

六月末數量

幹部 會 異議を唱ふ 解決案

賠償會議の英獨會商

である

になったので来だ誰に這人と になったので来だ誰に這人と 中上げて居りません、銀行のこ 中上げて居りません、銀行のこ さについては私は何も判りません。 で働くここになる模様ですが、 で働くここになる模様ですが、 で働くここになる模様ですが、 であっこは今後で密接の関係 かりません。多 かまからここになる模様ですが、

十年 中西氏略歴 満洲中央銀行 は前 大正二年神戸高等構業學校 卒 業行動移さなつて護瀬寺市も後現 学洋行動移さなつて護瀬寺市を現る主共に特産商及油房業へ 職に載いなが指わざ二十年に亘 場に載いなが指わざ二十年に重 方で、高端・中央銀行入りは貴 中西氏の満洲中央銀行入りは貴 野力家である氏な失ぶこであり 第に借しんでゐる 第に借しんでゐる

が、就々談記完成を使つて本月十 対表る二日の理事食で可決を見た 知説することなな

要求せる主なる三大目左の如くで、大麦駆さの倉職に際しドイツ側の代表駆さの倉職に際しドイツ側の

は今週中に安協成立するものを築

中央銀行へ中西油房理

事

拓相協議

日銀の鮮銀併合

早速金詰

早急に實現はすま

古田鮮銀支店長談

五日發赴任

関連に就予清級側の意見な實も、 前十一時五十分官邸に八田満級副 機裁を搭数も無顧院内地移入制限 の意見な實も、

"

0

要求

五三一十十七現 月月月月月月物•棉

充仙岛

第二回神戸日

東京株式 東京株式 東京株式 | No. | No 13000 新

東京期米
前場所前場引
「四四年 大阪期米

展 大阪標本 大阪標本 大阪標本 大阪標本 大阪標本 大阪標本 大阪



如何にして

を流気的に若へてやらればなら かであるが、些流の気定が出来 かければ矢服り駄目です。 をはなかくくむつからい、又 を保むの二千側値支続を受けて をはなかくくむつからい、又 を展するが、些流の気定が出来 を展す一様になって膨くさいふ こさばなかくくむつからい、又 をでするが、些流の気定が出来 を展す一様になって膨くさいふ こさばなかくくむつからい、又 をはながる。 をはなからい。 をはながらい。 をはながらながらい。 をはながらながらい。 をはながらい。 をはながらいるがらい。 をはながらい。 をは 移民を送る 先づ人選が必要

一年 略) (中 略) (中 略) ・大分時間が經過数しました ・大分時間が經過数しました ・大分時間が經過数しました ・大分時間が經過数しました ・大分時間が經過数しました ・大分時間が經過数しました ・大分時間が經過数しました。

も聢り

海為替情報

に入ちんざする今日に入ちんざする今日 を世間な吟政者は果っていますした。行話つていますした

移住は出来ません
山田(窓) 今日の農村の狀態に於ては二三百圓の現金を持つてゐる者は割合に少いさ思ひます。
た般大阪毎日新聞で御大典記念さして二百人のブラジル移民を送つた事がありますが、あれば、送つた事がありますか。

でなる 主教の主教をならざ

かららかけ

思 い 切り

・ビクターレコードに次 ・ビクターレコードに次 ・サーサンを風靡した問 リニッボンを風靡した問 ・オー二巻 独座の ・大田中絹代・川田芳子主た問 央館

締切十一 日發

相 場

五五五

於開館 放映



貸出勉强·保管確實

E

科科

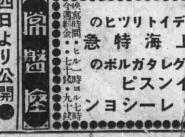
早盛

內

院醫原相 每一九二四场看

科醫院館

・・・いこち愛可く如の後ごこま



特產 鈔票波瀾重疊 前週に於ける市況 齊昂騰

交換高六月大連手形 八月中に於ける手に かける手に

ルボおよび三月末の数量お

況 産

での六月中に於ける手院交換高は 金手経に然て板敷二萬八千六百二 十四株、金額七千二十四十八萬二 千七十七圓、総手総板敷九千四百 三十九圓、これな前月に比較すれ ば金手経は枕敷一百八十六枝、金額 九十六萬一百六十三圓な共に減 、銀手経も枕敷一千五百九十九 東行 報

第一クオーターでは で東谷地郷このク 同行戦限と第三のク ので東谷地郷さル語。 かけまり南谷遊にリード より南谷遊にリード とは事賞上階通せ とは事賞上階通せ とは、 といれば、 光口は豆、七〇 % 大豆低大豆低

上まずの名

勞農ロシヤの五年計畫

◆ 解職影画一致内閣は、盛かれく寄合世帯の離さは軽せね。常に政なく寄合世帯の離さが見えるが、政ををしても、結局根原量要問題をないして大事を決するのである。何として大事を決するのである。何として大事を決するが、意味を関するが見れば、盛かれるというない。

田伯をよく承知して居る。職力も驚時、いまより五十年前から、内

ウキルでもあらうか イなた。というない。 サキルのである。 サキルのである。 でもあらうか でもある。

一起は、京都の同志社に在學

が 最も信頼する所以は、内田伯 の人である上に の世紀 の人である上に

欧米における評判

● では、内に財務問題を解決すべき重大時機に は、内に財務問題を解決すべき重大時機にも が消別題を解決すべき重大時機に

五十年來の知己

から考へるさ、非常なる快事であ

内田總裁の

隠れたる一面

神學 網島佳吉

れ、われはく一年常に愉快に感じかれなかつたのはまた同時に一般にいますの事が解へら

外務大陸さして直に適任者を得らにも心臓し感じたさころであるが にも心強く感じたさころであるが あく事になつたのは、國民の如何

換かなした事

伯の話が出る

も決議の提唱者さしてこ

『東京三日養』南、菱川兩特命檢一

はゆる名利な離れて政務に當ら

友以外、朝野

日滿兩國は之から真剣になれ

門司に下內田滿鐵總裁談

政府具體案監視

政友會内に强硬論

済州國の承認問題か、まあ日 この通りだ」さて上氣嫌で語る

H



達店商廉白太

全滿領事館や統制

長春領事館

賠償會議成功 難局打開 國際會議 ツも結局受諾 の希望

決撃の信成に成功し三日之をマツク要首様からバーベン徽首様に手受するに決定した、程修決裂の要『ローザンヌ二日登』賠償倉議幹部會は二日午後ドイツを除き五國代表秘密會議を開き窓に最後的繁 が満期こなり猫漢が之により繁榮を取戻した時は福逸は歐洲復興資金の名目で約四向ふ三年間歐洲諸國間の戦債賠償金モラトリアム實施

なれば五國會職は一種の最後的な意味する強能職患素をドイッに手突する外なからんな形目さしたものである之に對しドイツ間は不満の意を洩らし居り拒絶の危険性は根意深い若し左 また。こと、する強備的方策を案中に含ましめて安全調です。アメリカに對する戦情に関しフランスが要望せるエスカレーター的保障修順は之を案中に明示せ、アメリカに對する戦情に関しフランスが要望せるエスカレーター的保障修順は之を案中に明示せ

を受諾すべきは殆んど確實と觀られ斯くして世界各國を網羅する一側が決定したマルクの歐洲復興資金支拂を一旦拒絕するも窮極は之めるに至るだらうとの確信を抱くに至つた、しかして獨逸は債權國の意見一致により債權國側の難關も克服され賠償會議も大成功を牧の意見一サンヌニ日發】賠償會議出席中の各債權國代表間では英佛兩國

議の扉は開かれるものと信ぜられてゐる よりも實だ

談に移りかくて同船で海路神

版法改正を提唱して會助の延長を が表改正を提唱して會助の延長を を設置では議會の會助延長の必要 を表達では議會の會助延長の必要 議會の會期延長

官吏分限令存置

司法省側は絕對反對

時局匡教の

癈兵優遇案 八月より實施

六十五萬一千圓が過程臨時議會な六十五萬一千圓が過程臨時議會な 酒過した総念々八月一日から實施 酒過した総念々八月一日から實施 から大正十二年九日 伐成功を見ざ

東京四日蒙 紫田翰長は四日午 前十時生高崎巌郷を訪問し 一、司上問題の性質に鑑み大蔵省 の急速なる考慮な希望する寶藤 の急速なる考慮な希望する寶藤 では、100円 では **換軍人特別扶助会に依り之を規定** 遇するに決し近く公布すべき傷場金融氏さなれる者に限り之を 翰長藏相懇談 東京に滞在の 東京四日路

の後間島地方の総人間に

査團の日程

◆八日以後

局を秘書長への滞日日程は

飽く迄積極的に

政友會ご時局匡救策

い調査を進めついあるが、

在像定されるこ は一行の着京後外務當 は一行の着京後外務當 こさになつてゐるが現 八時東京縣着帝國本

滿鐵總裁問題

特命檢閱使

電車東京二日数一政友會では過数の の時間に難し如何なるが築か極っ に東京二日数一政友會では過数の の時間に難し如何なるが築か便成 こなら目下政称興命會に特別委員 でこの決議の判旨な監察と楽る臨 こなら目下政称興命會に特別委員 ではら目下政称興命會に特別委員 ではら目下政称興命會に特別委員 であるかに関し具情報を仮成 一

有力者に會見して 塵々また内田 田 た紹介し、以て朝野の有力者に認った紹介し、以て朝野の有力者に認って講演。 では一般に終三地間で報告書の起車 をは維機に然て得ふことに確定されてある、前外務省は一位接保委 れてある、前外務省は一位接保委 をは推機に然て得ふことに確定されてある。前外務省は一位接保委

日露競筆直後、小一葉は少いが、腹の出來てる人で、で夢しく推賞され いつて居られた。この珍田大使もでも立脈な力強き しいつて居られた。この珍田大使もでは書記官さして珍田大使の下に を紹介し、現て朝野の有力者に譲られた珍田大使など、幾度か会談した。前滿鰻訓練製売の作力者に譲られた珍田大使など、幾度か会談した。前滿鰻訓練製売の有力者に譲られた珍田大使など、幾度か会談 は書記官さして珍田大使の下に

思ふに珍田大使は金

台がも知れない。なほ総州領事分 を加り知れない。なほ総州領事分 を見られてゐる『安東電話』 ※海棠一氏は本省〈祭帳する ・ とこさにな ※海棠一氏は本省〈祭帳する び局長を**含見した模様であるが、** 領事に相當の美動ある模様で森島 の森島館事と共に赴かし、谷亞維米澤安東領事は一日本天總領事館 電話』 領事は無天總領事さなり安東領事 將來は公使館設 在滿領事異動 に重り委開後命することをなったという。に重り委開後命が思め結果につき約四十分を特命を関め結果につき約四十分 安 滿洲國强硬態度 置か 東海關問題に

徐されてゐるが、更に我國が將來 「内定して居り、從亞細亞局長の 「中定して居り、從亞細亞局長の 「中で見るもの之朋」

備洲國を正式に承認した時には我

統一機關に従い外務省において は長春館事館な總領事館に具格新 は長春館事館な總領事館に具格新 は長春館事館な總領事館に具格新 は長春館事館な總領事館に見格新

を統縮して一月十日頃より展開し るさの一致駅に達し近く委員会で 正式に決定する事さなる響 担みつい根域な を明らてるる現状を明らてるる現状となる。 を明らてるる現状となる。 を明らてるる現状となる。 を明らてるる。 を明らてるる。 を明らてるる。 を明らてるる。 を明らてるる。 を明らてるる。 を明らてる。 を明られば、 を明られ 態度に出てた安 同樣强硬態度

変し 薬臓が 臓臓を 臓臓を 臓臓を 臓臓が にたの にたの 東海關はこの目的を以て邁進すべ 針ま故

本像は選手移く前日の三、四ボンド高の上に今日は悪に保合のが至ったのがも

一喜一要なるも關係薄き日野ら外國關係はローザンヌ

分利軍事公儀二十億碗低利儀報替

英國市場で

全文省略ナシ・價格低廉、携帶至便・挿書多數

日債の强調

には紫廷樹の提出する左の條性でで孫科は康定を變更暫らく香港にで孫科は康定を變更暫らく香港にで孫神は康定を變更暫らく香港に一、廣東政府が支出する。この經費は廣東政府が支出する。この經費は 海軍將校以下の異動任免を行軍政府が支出す

元滿線四分利牛 ニボンド高 第三回四分利 ニボンドニ分 五分利英貨 ニボンドニ分 六分利英貨 ニボンドニ分

く海軍問題解決の鳴は公然

南京に歸らず

共産軍討伐に當り

功せざれ

ば

郭泰祺公使

一日教』安東秋開祝終司た

總枕務司に憩ふ

3 4 中 1 7 7 月 日 | 『上海四日登』駐英公使第茶棋は要3 某物蓄電=蔣介石 | の壁明か登した、共産軍討伐計畫 | 夫人、子供同性四日朝六時代エム要3 某物蓄電=蔣介石 | の壁明か登した、共産軍討伐計畫 | 夫人、子供同性四日朝六時代エム要3 某物蓄電=蔣介石 | の壁明か登した、共産軍討伐計畫 | 夫人、子供同性四日朝六時代エム

グ博士間島 又も蔣介石の聲明

なった。関島地方へ赴く事と 問題調查 『シカゴ二日養』民主家全國大會 は本日融大統領候権こして現下院へ 議長ジョン・ガーナー氏を指名し 副大統領候補 0) ため 四十五軍に比で終三條の増加を形の目 大軍、高聚二十三軍共和二十四軍 大軍、高聚二十三軍共和二十四軍 大軍、高聚二十三軍共和二十四軍

朝鮮向特產

約三倍の増加

直屬機關を設け

救濟事務を統一せん

東京三日被」殿村紫燕、中小融 る項目があるのでその整備統一に 主りに其壁製作成を急いてかり本 カ震災電時の復興局の延く内閣直 中に決定するにあらされば之に 野中に決定するにあらされば之に 野中に決定するにあらされば之に 野かでは 野かでは 野かでは はせんとの意見が農林筏内に離次 時識含までに間に合はの惧れがあ はせんとの意見が農林筏内に離次 はせんとの意見が農林筏内に離次 のがは のがな のがは のがな のがな

關東廳官制改正 1800

【東京四日發】本日左の如く公布一 今春の整理に伴ふ 傷病兵慰問相撲

子の一年の介リ語の六

祭陽 堂 女 康

本夏泉尾鳥鳥為夏大。河河河夏夏夏長夏夏高 川目 蛤崎崎崎目杉米竹竹竹目目目嶽目目山 龍 - 默默默 之等鏡紅莎鹿整米 - 海河阿河水液素 激素樗 介石花葉村村村石景。珊珊彌石石石節石石午 〇元五〇〇〇〇〇〇 五元五〇〇元五五〇五 金數條條條條條條條條條條條條條條條條 100







「観行が飾れて他に確金するさこか。 東京三日教』 郵便貯金利下げが 反對所利下げ 移転九月半波流在の像 遞信省に投書 は安徽の剿匪の 廣東海軍問題

が配の情報を綜合す

今更ら後悔

ペルピンよりの情報によれば反吉 を動いなく機能附近にある反吉林軍 を対して連連合つたいまで歌絵な は力の指揮は態品療、部長療に検 をかしを社、丁鑑は目下響。 では、こかしを社、丁鑑は目下響。

李杜、丁超ら げたので逐次帯衝線方面に帰還中方地帯に於ける討伐が一段落を告 歸還の途 柳河の討伐除

加蘇武雄

太陽二十二隣人二前 十一谷義三郎 各三〇

割増です

大地に立っ後野村愛正各二〇

酸計雜記 帳前直木三十五

月錄

京日本橋通三 接替汽京一六一七

見本市參加者歡迎」

日滿經濟座談會日

在滿邦人への希望

際谷、佐賀、山口、鴇木、山中 際谷、佐賀、山口、鴇木、山中

市参加者鉄辺座談會は二十五日日、赤天滿日興社当協の滿洲見

退及賞奧賞罸を財政部總長に具税務監督署及税捐局委任官の進六條。署長は他の官吏を監督し

事務官は上官の命を受け ある時はその職務を代理副署長は署長を補佐し署

傷病兵を見舞ひ

感慨深き滿洲國使節 で大部分總勢部階さなるものくごに後犯者が執いてゐる者が多いのに後犯者が執いてゐる者が多いの

青聯代表活躍

の必要な速で非常なき数率なりでは を訪問も同地常早駅在郷草人會に 数にて満洲画の認識を繰むべく熱 が過ぎにて使命を聴説、眼時承認 を遊べきないでする。 の必要な速で非常なき、 が過ぎまして、 が過ぎまして、 がいまりを認識を がいまりを がいまります。 がいまりまする。 はいまりまする。 はいまりまなる。 はいまりまる。 はいまる。 はっな。 一般 変人は兵器 が発力を が発力を が発力を が表現した。 できる。 で。 で。 と。 で。 で。 と。 で。 と。 で。 と。 で。 と。 と。 で。 と。 と。 で。

・ で食は三時間にわたった ・ から融資の他に耐いては、詳しい事は分りませんから期音んに ・ い事は分りませんから期さんに ・ の動砂します。 地氏 お見謝の通り組は本語の 大阪酸人でありますが、砂の多 大阪酸人でありますが、砂の多 大阪酸人でありますが、砂の多 大阪酸人でありますが、砂の多 大阪酸人でありますが、砂の多 地邦職の反省等の有縁なる意見出 延いては安東の穀

は朝鮮係に譲つて直 のものではないでせ ださ音つて居つたのではないでせる か、内地が不駅和ださ三つて必 方の皆さんが願かないで不影響 ではないでない。

御進物用 一 打打入入

大連牛乳

た棄ねたる

夏の好飲みもの

新國家入りの 滿鐵出身 部下 十三名ご共に

る際は三十七名で、從つて漸緩出息。州では併願代表 の際は三十七名で、從つて漸緩出息。州では併願代表 の際は三十七名で、從つて漸緩出息。中心に使命の加 が誇大に解へら表が二十九十差 を下は三十七名で、從つて漸緩出息。州では併願代表 を下は三十七名で、從つて漸緩出息。州では併願代表 を下は三十七名で、從つて漸緩出息。州では併願代表 満線の籍を継れる等で一献日中に るわけでこれらの者は今後は電総 るわけでこれらの者は今後は電総 近く満鐵と紹

家に對する

模範省を目標に

七、チチハレ・カ監察員が地方に派遣監督せらい。 五、農業牧畜の養展改善の為め改良種の分配さ指導員派遣 なすのな、種野にお認せんでする 報告者を、國際職能を含の議題と の一級家をテンから問題にしないのも其一つ▲米園提出の軍備三分 大観楽者を観れ

黑龍江省の新政方針

和、世界平和九非常に愛好するに は、以前よりは甚だ戦化した、佛 要すへ満洲事代養生以後の我帰究 要すへ満洲事代養生以後の我帰究 我國の立場さしては、 日米强含み

カ市政際備局を開設局長には金 窓立氏を任命(金氏は崩親王の 電立氏を任命(金氏は崩親王の

○現物後場(單位後) 一時半 生名 三元公 三天志 二時半 | 三元公 三天志 綿糸弱保合 近は縦りながら當市見送り品後場は弱含み商駅を入れ 乳酸飲料。

生徒募集縣於於行行門 (規則背景部等三段)

五五五五五六後 一二五五三二七 六五五三二七章 兒 醫學博士 入院室閑靜 X 米 線 完 備 **澁谷創榮** 前校學小日春町園公西



匪賊頭目 奉天で捕はる 三虎

兩蒙欖亂策謀

一隅に置くは内外共に市の威戦して経戦反戦を標修した

某國武官までが

稅務監督署官制

満洲國政府けふ公布

條 本合は公布の日より

章程發表

央銀行關係

速反すこ認むる時は之を取消す 管徴税機關の處分が法律命令に 第四條 署長は税捐局長その他所

東及銀縛に関する性な養表した 電影の様式遊に繋遊費代振電引 の監解の様式遊に繋遊費代振電引 の数付す

奉天避難の鮮農

潘海沿線に歸農

目下現地を調査中

長その他所管徴税局を指揮監督

一舎の移 隅に移転の止 ◆以上三項の理由で市駅舎は依然 ・新な要すること等である ・新な要すること等である ・新な要すること等である ・新な要すること等である ・新な要すること等である ではある、市営局者に更めて輸 した、この同野家に製造を表せ した、この同野家に製造を表せ に続いて居るさ要市者は口な揃 に続いて居るさ要市者は口な揃

すらさは傷中

考へられたのではあるまいか、
もの理事者も同意見であるが氏
市の理事者も同意見であるが氏
市の理事者も同意見であるが氏

り、唯一人私本問題に一市民さむ無きな力戦し全員之に赞同せ

の結果昭和圏の一の結果昭和圏の一

南京政府主張

說

必争の滿洲領

大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の動脈な史料さして愛る重計を表示、民族四日發」紡綜職合會調査六 大連側の定期間で加して前者の減労織
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の定期間で解連課職にたが
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の定期間で解連課職にたが
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の定期間で解連課職にたが
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の定期間で解連課職にたが
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の定期間で解連課職にたが
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の定期間で解連課職にたが
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の影照な史料さして愛る重要が
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の影照な史料さして愛る重要が
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の影照な史料さして愛る重要が
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の影照な史料さして愛る重要が
「大阪四日發」紡綜職合會調査六 大連側の影照な史料さして愛る重要が
「大阪四日教」紡綜職合の影照な史料さして愛る重要が
「大阪四日教」紡綜職合の影響を表示する。 日本綿布の

債務確認

上海輸入激增

大豆軟調

大連史談會 の柳樹屯探蹟 かざとなると、 徳弥城赤不平能 かざとなると、 徳弥城赤不平能 る能認さん無へ支掘の方法を明職になった人を信係の整理の處置を執り な待つて製日中に 然天兵工殿関係のものは未だ何等が天兵工殿関係のものは未だ何等

大連史読會の柳樹心史蹟見學剛は大連史読會の柳樹心史蹟見學剛は 解 合 【東京四日數】

、地方事務官(愛知)二上原 参良

任埼玉學務部長(四等)

、佐埼玉學務部長(四等)

▲伊藤闕東軍々醫部長 三日午前 九時大連輔養奉天 へ ▲標内辰郎氏(五品理事) 三日奉 天より辦連 「後六時大連補養事」四日 「後六時大連補養事」四日 「一一一」

出來高 三十草 大豆/辣数五一七〇五一七〇 ◇現物後場

国 来(出來不申)

包 来(出來不申)

包 来(出來不申)

頭痛 大連市紀伊町二三電車通

花柳病科 海路因 啡片 治療開始

大小二五五五五次 五五五五二次 中〇〇〇〇〇〇〇

機大

《風雜誌》

一二ケ年識者の上地方に派遣と日本 ある 出帝は其の憲言かか元・暦左で職の答學校教師より百名か選抜ら に日本語館の高言かか元・暦左で職の答學校教師より百名か選抜ら に日本語館の高言かか元・暦左で職の という はいました。 在記書を表されるや希望者観りのでは、 在記書を表されるや希望者観りのでは、 はいません。

綿糸の輸出増加

香港、天津方面好調に

九八七 九五五〇

東新保合

況日

五品軟弱

(日曜火) H 满

ドレスの種類と 訪問着の値段 なさる方の

先づ夏の婦人服即ちドレスの種類ので裾は床へ引する程長く今でし ンなごの生地な用ひます、夜の歌 いろしたらジョーセット・クレープデシ デシン ▼…アフタヌーンドレス…▲ 普通ワンピースこよんでるのがこれです、ちょつことに誠心や外出 に着る服ですから無地貌も構物も に着る服ですから無地貌も構物も でも自由です、富士様、クレーア

な妻さして、絶えず

親を吹心させな聴明な妻の質例は昔から破廉脈な夫、わからない

を理想として進みつくあるから女化の合理化に依り精神を經とし、文化の合理化に依り精神を經とし対の商品の人格化料學を辞として進みつくあるから

いろくく使ひます、値段十届から ・ 概でかまひません、帽子はなるべ

千九

をは重くるしい特や際になやまされる婦人にこつて美まし さの腱りです、事実七月の軽なさいて昨今茶るしく洋数の きの腱りです、事実七月の軽なさいて昨今茶るしく洋数の でである。このによって美まし さの腱りです。 ふ方のために洋装について一通りの常融を御紹介しませう |

をが開記人をさうさせたかを充分反
せてるる腐肉は何虚にあるか?何
せてるる腐肉は何虚にあるか?何
されて頂きたいのです。

一八年間出来るだけの い。一方線神講話などによつて御 主人に反常の機會をあたへられる 主人に反常の機會をあたへられる

辛抱してゐるばかりでは皱眩蹙怒「沈んヤ十八年間もつれ添つていらにもなつたら」など、たゞ漫然さ 補振合ふも多数の総さ申しまてと勢力なてつたでせうか?「四十

来て居り鵬維の程さか地下に埋め ・ 大陰、長き四尺位のセメントで出

自自自自

概がさりつけてあり脈水装蔵は完成がさりつけてあり脈水装蔵は完成が ために、その内部には響曲し 整は実大な緩慢で、塵を蓄積 塵を蓄積で

別種品要主

口乳化美美和

八年間も連添ふ夫は 女狂ひ、

機能な埋突式自動動物を発き家庭 をして三浦署長が苦心の結果、理 さして三浦署長が苦心の結果、理 さして三浦署長が苦心の結果、理 さして三浦署長が苦心の結果、理 でして三浦署長が苦心の結果、理

御相談に應

洋菓子で食料品

の店

九三

今日まで十八年間織つてまるりてに近へるだけの重価を負っててに近へるだけの重価を負って にさ新しい刺戟を求めてやまなさする今日も尚女舉生に、小媛 選去に幾人かの女性の魂さ像艦 です、夫はある會社の社員ですが 焼生税は小幸な人妻でございま 私のごる途は? るべき最も聴用な道なお戦へ下るべき最も聴用な道なお戦へ下 世に恐ろしいものはないと思い世に恐ろしいものはないと思いて年間も生活して來た事を恥しく魔身せまく思ひます。今では「魔身せまく思ひます。今では「 女性に誠意を持ち得ない男ほど 整金なみみますご遊が聞きます、 時は足離式になってゐますから、

Œ 辺病院 外科性病科

を以て此難關を切抜けよ 絶えず希望と反省と努力

ませ(不幸に

望でせう の強い御出人な吹慢させる事は絶

内田医院

疾

居る現代に於ける最も優良な閾塵用科學上總で此の要素を具備して

クラブ化粧品は製造科學上並に使

を目的として製造せられ

ねばなり

優良な化粧品は總て衛生と保健と

化粧品さその使命

美と快感と聴節とを保持助長する

化粧品であります

一つしやるに連ひありません 後には返すあなたの語みで勢力が はいろんながに心を起らせても野 厘利で衛生的 長の考案

日五月

★・第一都が同國人であることを知ったギャシャを大・第一都が同國人であることを知ったギャシ・大・第一都が同國人であることを知ったギャシ・大・大・「交上よ、「他はに從ひまして!」
「交上よ、「他はに從ひまして!」
「交上よ、「他はに從ひまして!」

がさいのひませう

御訪問位にはばづかしくない洋装の先づこの位でお買物や親い御家の

解へられるのか。

日本選手よ、勝者さして離れ!
→…今や八千萬同胞は危臓の老翁におさら

七

年

繋が見送ったのみで、しかも交は「が少かつた、唯出景に際し年老た父がリカった、唯出景に際し年老た父

値段は三国から 七国位まで

れで夏のドレスの一通りを申し

しさスパルタ的な言葉

七

(可留物便郵程三第)

我等の選手を送った。

(原政合せもなかく / スマートです、 生地はスバン、デシンクレーブ、 電小継等や、厚いものを用ひます。 では、バン、デシンクレーブ、

たった。 一、四季を通じて戸外生活が震動されて、てが屋外に押出されてる 株後間もない赤ん塊や、ヨチ(〜から五、六歳値までの子供、 生後間もない赤ん塊や、ヨチ(〜から五、六歳値までの子供、 をかけ、號の京しい間をせる様に…… 南満保餐院長遠藤博士 ですい、 悪塚の立つ市中に連れ出すまさは避けて下さい、 をかけ、號の京しい間を木酸に出し新統な空氣の中においてすが、 をかけ、號の京しい間を木酸に出し新統な空氣の中において下さい、 悪塚の立つ市中に連れ出しませう をかけ、號の京しい間を木酸に出し新統な空氣の中において下さい、 悪塚の立つ市中に連れ出すまさは避けて下さい。 でで連れ出し、 源電は木酸で遊ばせて下さい、子供は一酸 から、五、六歳値の子供は環京しい間に酸 から、五、六歳値の子供は環京しい間に酸。 から、五、六歳値の子供は現京とい間に酸。

コート除でなくスパンのスカートない。
が訪問版ではありません、ハーフが訪問版ではありません、ハーフ

5

猪

愛し兒の戸外生活

選手の前こはを)、 一六里において行ばれ、世界諸 一六里において行ばれ、世界諸 がその起原に因んでマラト は、世界諸 でである一

生地な多く用ひます、運動に差支 かり、常土織等なるべく丈夫な自かり、常土織等なるべく丈夫な自なが、ラフシ

元御贈答品大賣出

等豊富に取揃へて皆様の御選擇を御待ちして居洋菓子類、鎖夏唯一の好飲料果實汁や果物鑵詰綺麗な化粧瓶、籠詰の洋酒、珍らしい美味しい

浪速町(扇芳ピル) オリヱン ル賣店

草津温泉湯の花る薬品をより 頭 痛 價藥 大連要用所電話六五三三 發克充 柏原 洋 行 品但店金 にして間 住類あの 賞似り事

常 大患を防ぐ 備 は 今 !!

Ó

● 在庫品豊富 天井板、ベニヤ板内外銘本、床柱、床廻用材 在庫品豊富

會

販

賣

部

大連

若

近八八三

商

婚禮道具一式,鏡臺、 藤商 THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

是 新 柄 生地を御分質致します 中山婦人子供服店 新 柄 中山婦人子供服店 二二二四九番

tn X 光外 設科科 近藤 讀病



No. 60 ¥ 60.00 w途大餐旅 山陽橋口順各 高級瑞西 十ケ月月賦 金金か大高販 ぎ 治 光光や衆 洋 高 商 堂堂店堂行 提 ジ 供 7. ラ 中ッ能山高石 一回金御拂と同時に現品先渡 田久原 ツ タ文革商洋 v 店會堂行會行 ア蓄音器 發賣元 長公康 弘小平金小上 四十三十四 七會

| 【長春]|三日午前一時頃寛媛子町||の職後のもこに追撃突戦したが窓|| | 金銭道路場西方二百米の部深に二||に売した、向この突戦で部落氏一 | 金銭道路場西方二百米の部深に二||に売した、向この突戦で部落氏一 | たがこの銃撃さ共に最寄り清冽|| は大麻ぎを演じた | 大麻ぎを演じた。向この突戦で部落氏一 | であるの呼吸が選撃、部落民に養 名城端に當り肩甲冑部に貫通銃側のの | 大麻ぎを演じた

は義指金泰集に或は機率機和等に のあり縣に然で、本語でからざると のあり縣に然では数無金を業集に では、二ケ月の機会に戦争すべからざると 政政にのこれが緩動が能率であるが事態、 とを生する現状にあるかりを整業者の が方に、 が方に、 が方に、 が方に、 が方に、 が方に、 が方に、 が方に、 がのいこれが緩動が主義に が方と、 を表生する。 であるが事態、 とを生する。 であるが事態、 であるが。 であるが事態、 であるが。 であるが、 でかなが、 であるが、 でするが、 であるが、 でかるが、 でが、 であるが、 でが、 であるが、 であるが、 でった。 であるが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、

入り和構連の幹続で一同十二分の 一学で見たので同地に一事終を続っ 手河に転る立派な警覧派出所の新 を変た見たので同地に一事終を続っ たものさして窓ばれてゐる

驛勤務見習に

店員ネコ自殺 女給ご深間の

共産學生を採用

哈市東支附屬鐵道學校

東鐵從業員の損害

て近く温水参事及び主撃長さ共にさころ八千石の許可ありたる喧にさころ八千石の許可ありたる喧に

遺骨長春着 滿洲國教官の

出所するこさに決した

年

毒が

兵庫縣 高

村

常

=

・ 最初疑った事を記しく思ひ、同時 しもの難能を征服した事の幸を心 から感謝して居ります。

卓効薬ベルツ丸は

四一町代岩市連大

番四一六六話體

代 ● 上青 理

太子河警官派

満洲國に要求か

目下その調査を進む

三氏の淡青は三日午後三時二十九、本軍首艦部を始めてしてを存に致着した、 繋頭 には満洲國側軍部要人並に在私日 には満洲國側軍部要人並に在私日 では、 大車首艦部を始めてして多数信息

河童、觀衆押寄せ

身動きしされ

安東分行開業

らしい。同人は職で市内 らしい。同人は職で市内 の女給で離此至子でも、 本つて多額の償金をなし よつて多額の償金をなし よつて多額の償金をなし まつて多額の償金をなし まつて多額の償金をなし なれれ有傷で前途を悲観 本の分譲こなり「満洲中央、観光で高速を受けましたが 安本に及んだものであるが程 本の行用工業 本の行用工業 本の行用工業 本の行用工業 本の行用工業 本の行用工業 一中央銀行は一日から ので、変し受膨出率す一瞬が縮などへニキ との様なでもあがと を治しなかつた為 から概素に感染し かり を治しなかつた為 を治しなかった為 を治しなかった。 を治しなかった。 を治しなかった。 を治しなかった。 を治しなかった。 を治しなかった。 を一と、 を一と、

無毒ご證明 血液檢查で

東京 秋山 豐藏

奉天水泳ブール開き賑ふ

魏子窩軍優勝す

金州の州内北部野球戦

| 分四十四秒)二着辰野、三着首| |一級平冰百米 | 一着石原田(一四分五十一秒)

一着三竹(廿九秒)

梅毒で體毒に

36

N.

打

満日社印刷所

養務 回口回八番

の論のこと従業員の損害なし とが損害額の調査を進めてゐる

飽くまで自己の 所信に向て邁進

辭任せぬ邦人安東海關員 渡邊副稅務司語る

日中に開始されんさしてあるが特別中に開始された主張の大連温暖は表二三に取って彼我の大連温暖は表二三個、中毛海子をつなぐ線以北一部

蓋平の防備策 日滿聯合協議

【大石橋】 繁平にがては愈々変素の動態に入るので楽画子事性 及び近くは沖縄線路像波像変要等 の類々たる事性に整み販砂の影響 たま然に防止する批画版のの影響 を未然に防止する批画版のの影響 を表数に防止する批画版のの影響

版氏は午崎總税務司に辞表を送ら『安東』日本人中副税務司渡邊六

百名の興販関略展しかります。大平町に向けて進金したが目下極い大雅神子には居製五の部隊大雅神子には居製五の部隊 大代幣に向けて遊費したが目下極い。
「安東」覧甸縣に入場中であった。
「安東」覧甸縣に入場中であった。

桓仁附近で 近~交戰

鞍山で盛大に擧行

山池田氏、二〇等鐵嶺古賀氏

長春高女生の

善行

では、日本のでは、日

全滿弓道大會

申し込チーム各代表者集合左の

では、 ・ 一四五名は公主戦の家路に離るべ ・ 一四五名は公主戦の家路に離るべ

全營口野球大会 十日午前より開 十七日決勝

大き歌歌は戦信中級で飲みたので を対立の六雅法制も数十本致し、 実内服職のみで治るか知ら 大きない、時内服職のみで治るか知ら でいたのでは、かい問替師の治療は でいたので、 でいでので、 でいたので、 でいたので、 でいたので、 でいたので、 でいたので、 でいたので、 でいでいでいで、 でいたので



大連市西通(桃込濟)





















大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店

國際運輸機式營業課

)店本機器用給(非単の最初に対けます。 エンに連え替 ヒーエバ・Attelを

□ 大連汽船出帆

キューナード 治粉會社 新鮮郵船株式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店 前半 大連代理店 東京 (三七三九巻 大連市出縣通電話 七八四六巻 大連市監部通吾妻橋 大連市監部通吾妻橋 ・ 一一商 會

《壽堂醫院 大連市西広場岩代町入七町目 天津



(四)

局梁繁茂に伴ひ

匪賊を嚴戒

特別警戒隊を組織

00200003111006 1210121016

長春城内に露

梅毒の全

人舞踏場

魏回周 2-0 0=0 0五 0五 2 0五 3 4 6 計3

山村の兩名が刑事な裝

警回金 0-0 0=0 2=0 0五0 0六0 1+0 3 A計2

師り小島で肥上が脱れた状では葉の不在中週り廿一番地葉館

第一回戰

奉天署が蘇家屯と共に

柞蠶業者の窮状

縣當局救濟に狂奔

等を対しています。 日会園内飲食店住吉にトランクなおち込みつ、ある様とい三名の邦 持ち込みつ、ある様とい三名の邦 持ち込みつ、ある様とい三名の邦 がある時に東行の上取調べたさこ の同片八包目方で其目像格三千個 を製に連行の上取調べたさこ を製に連行の上取調べたさこ

所主任を起訴

大連醬油出張

てるたが、これの大学院に野に公安院に野に

阿片を横取り 偽刑事を使ひ

三人組捕はる

飛騰人フィモノウナは市政公署遊り上でのは長春日本航通り歴代の日日かつけ長春日本航通り歴代の日日かつけ長春日本航通り歴代の日日からのは

永年梅毒に惱む方は

是非一度御試み下さい

續き取調中である

寛城子街道に

廿餘名の匪賊團

たのでいよし だの六十城の東 場所は城内東 場所は城内東

神經衰弱に罹つた樣に記憶力や思考力が減退し、頭痛や眩暈流の毒な方々へ全身騙梅薬として最も優秀なる内服薬でルッカを心から御紹介申上げたいと思ふ。本薬が如何に卓効ある内服薬であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證明して居りますから、最近寄せられた手紙をそのまるから、放つするから御紹介申上げたいと思ふ。本薬が如何に卓効ある内服薬であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評あり、幾多の服用全快者が證準であるかは既に醫學界でも定評を表して過去を表している。

交戰中部落民一名頁傷

●天 津 行河南丸 七月十二日 ● 今 治 直 行 名古屋、横濱行 名古屋、横濱行 名古屋、横濱行 (家確)河南丸 七月十二日 「家確」河南丸 七月十七日 「家確」「河南丸 七月十七日 「家確」「河南丸 七月十七日 「家確」「河南丸 七月十七日 「家確」「河南丸 七月十七日 「家確」」「「大阪商船株式大連支店

に住所氏名及び買る

膏のじ

郅

九州帝大醫學部泌尿科教室高木繁博士發表

内服薬ハ局所療法ノ補

H

清詞

年 七

せる前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の世界的榮譽全醫界が熱望せる深達性イヒチオール合製銀の完成に成功

頭に依つて始めて顯著なる効果を奏し得るのである。 世界的榮譽を擔はるるに至つたのである。これこそ以上の諸條件を具備せる理想的新樂であつて、淋疾の決定的療法たる局部療法は本勢力せられ、あらゆる實驗と惨憺たる研究苦心の結果、今や醫學多年渴望の焦點たりし「**ブラオン銀ケンゴール**」發見者として 国界の熱望は遂に達成せられた 前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮氏は其の在任十數年間、一意專心理想的局所新藥の發見に

九州帝國醫科大學泌尿科教室旭憲吉博士發表

九州帝國醫科大學教授相博士ガ、世界二發表セラレタ所説ニ、『淋病ハ内服薬九州帝國醫科大學教授相博士ガ、世界二發表セラレタ所以エリー非時教蘭力アル如ク考ヘラレテヰタガ、現今デハ尿ニ殺菌力ヲ附與スルモノニ非ズ、軍ニ疼痛ヲ減ジ分泌物ヲ減少シ幾分枚斂作用アルノミ。」ト論及サレテ医リス、軍ニ疼痛ヲ減ジ分泌物ヲ減少シ幾分枚斂作用アルノミ。」ト論及サレテ医リス、軍ニ疼痛ヲ減ジ分泌物ヲ減少シ幾分枚斂作用アルノミ。」ト論及サレテ医リス、軍ニ疾痛ヲ減ジ分泌物ヲ減少シ B 的 新藥

ろがデン

◆本劑は現代醫界の主張と合致せる最も合理的最も理想的なる局 達作用する深達力を有す。等の迂遠なるに比し効果極めて迅速的確にして深部の病巣に到する場合のでである。

ル油ニへ淋蘭ヲ殺ス作用が皆無デアルト云ヘレテ居ル。ワレンチン、スタインニハ苗ダ價値アル様ニ思ハレテ居タガ、近來實験的研究ノ結果トシテ、エーテ瀬ハ之ヲ大則シテ①エーテル油及パルサム劑ト、②尿殺謗薬トスル前者ハ以前助剤デアル位ニ者へタ方ガ誤リガ無カラウト思フ。現今使用シテ居ル内服治淋助剤デアル位ニ者へタ方ガ誤リガ無カラウト思フ。現今使用シテ居ル内服治淋

兩氏ノ實験ニ佐ル淋漓培養基トノ中ニエーテル油政ハバルサム刺ヲ連用シタ酸

帯魔祚尿道炎、殊ニ前部尿道炎ニアリテハ、内服療法ハ貸リ重要ナ價値ヲ有ス

東京醫專泌尿科教室上林豊明博士發表

此方爾ノ疾感ヲ取扱ツタモノニ於テハ左楪ノ誤リハナイガ、日常此ノ方面ヲミニ依リテ漱疾ノ大部分ハ治療シ得ル如ク思考スルモノガ可ナリ多イ。少シ

反つて之等を豫防し得る作用は、最も本劑の賞讃を博せる處なく從つて攝護腺炎睪丸炎等を併發する如き怖れは絕對になく、塗布する程度)の極少量にて、使用一回毎にその効果メキ√~塗剤は殺菌力頗る强烈にして○・五乃至○・八瓦(尿道粘膜に

越する美音 どんなに額を でなくては、とても相手の好威を惹か でなくては、とても相手の好威を惹か

を生み出しますないつも魅惑的ない、聲と、晴れやかな對話

元へ御申込下さい。 常法等患者の爲めに い。 のになる本を無代で進呈しますから直接發賣 のになる本を無代で進呈しますから直接發賣 のになる本を無代で進呈しますから直接發賣

1〇瓦入(約十日分) 元〇瓦入(約十五日分) 元〇瓦入(約十五日分) 一二〇瓦入(約十五日分) 一二〇五人(約四十日分) **逸科**(海外 四十二 鐵錢四 四 日 田通新町 浪速町一四七 藥化 松 替 東 京 三 電話高輪八三三

九八四三

明かな気持とんなに顔をとき出来ない。 を巻に現はれて相手は其の陰氣をに我一と巻に現はれて相手は其の陰氣をに我と一人が化粧

変やかじして、いつも處女の

やうな快活さと明朗さを保た

させます

、强キ注入療法す行フモ、内服機法ト乗用セパ患者ヲシテヨル之ニ耐へ得サシヲ減少セシメ注入模法ノ如キ局所的表薄機法ヲ行フニ容易ナラシメ、能ツテヤ即チ主製的ニ某苦痛ヲ和が强キ刺戯狀態ヲ緩和シ、罹患セル尿道粘膜ノ感受性

存スルヲ以テ全然之ヲ不問ニ耐スノモ悪デアル。珠ニ内服劑ハカナリ多規ニ故ニ内服劑ノ作用ハ全々間採的ナリト綱シ得ル、併シ上記ノ如キ効果へ纏カ

注意 - 意観、急性症に適す。 ・間一なる主要液中原液の含 ・間一なる主要液中原液の含 ・間一なる主要液中原液の含 ・質量其他に相違あり個性主変の を対象の含 を対象の含

店扱取

丹の薬効に就て

精神を快適にして、活動の資源を無限に供給するのである 整数の改奏 確移と其の運命を共にして朝瀬、暮消、するていの薬は従来餘りに多かつた。單なる流行的人氣に投する一時的の薬は、真の價値ある案ではない。 に押は、三輪井上兩博士の苦心創製せられたものだけに、 東西の醫學藥學の極致を盡し、ビタミン・人参・サフラン等 を配低した真に科學の結晶である。故に之を常用せらるれ を記述した真に科学の結晶である。故に之を常用せらるれ を記述して、自ら

その健康の爲めに、今や世界は擧げて、ワンズ・ユウジュアル・メートにがしいスピード時代の生活者にとつては、病室用や食卓用の悠長な藥は最早や實用的でない。隨時隨所に活用し得る「藥の簡易化」こそ、當面の要求だからである。

「世界唯一の護身薬たる仁丹が、今や、其の卓効に世界唯一の護身薬たる仁丹が、今や、其の卓効に大て、其の活用の簡易さに於て、近來更に驚くべき大需要を喚起してゐることは、時代の寵兒として、當然過ぎる程當然である!

N

健康は、

凡ての資本である!

新らし

5

1

ズ・ユウ

ジュア

ディ

ン時代と仁丹

ても仁丹御愛用各位の御買下を冀ふ改め御家庭用として最も適し又御携帶用としれには頗る便利にして從來の瓶容器の不便を本容器の詰は金色の新案型にて仁丹の出し入

銀粒仁丹(九百枚入)五十錢國に無代添附

子亦

薫なる呼吸 どんなに顔をひてなり、相手を知識させずには指か

は、いつも句やかな呼吸を漂 世界こそは、あなたの口臭を

大満洲國々旗を象り五彩色を施し たる頗る優美且の使用上輕便なる 新容器にして必ず御満足を得べき に御勸め申上で を確信致し本容器の御愛用を是非 銀粒仁丹(四百粒入)三拾錢包 に無代添附

種であるの、天主教信者なりとが知くれて十字を印とあり、1、天主教球状にして頭節さしあり、私格の展開に於て帰立中情解和情報不

引より優勝版を賢大人組に授臭

大一 中A 牛田

安西岩增寺須森水田

對十二にて敗る。閉響人の攻撃漸く定

(大三一)選中二桶/左有定投 職板杉五大志四梁出失 上一選中二桶/左有定投

全英庭球決勝

五十嵐のキル

八で戦山降つ、閉戦四時十分メ下に戦山鬼兵で開始したが十二

選手権大會は三日午後よりも引援が痛刑性官院會主催の全諸男子挑球

たが歴人A組のみ沿線出場チ たが遠来の転山第二

大紅一佐宮寺谷百原山吉芝

一時間に野選

の職を見て宮長楽の参謀長郷東を 中駅の融官代大尉(浦州人)は常 中駅の融官代大尉(浦州人)は常 中駅の融官代大尉(浦州人)は常 の職を見て宮長楽の参謀長郷東を

操つる學良

(單)七個十段 一 秦 (五 佐) 是立武騎手二分二十 一 秦 (五 佐) 是立武騎手二分二十 八 校、第二春 (一 姫) 配管 (單) 五 八 校、第二春 (一 姫) 配管 (單) 五 一 在) 是立武騎手二分二十

は今回縁遭貨幣運別機で云ふもの ・ 大發明した、凡を縁貸だつたら五 ・ 大きでも一腿みにして拠込めばそ

をしてゐる意識首相の簽嗣子齊氏

れぎらうため素天際で盛なる出班

遠來の醫大軍

▲ 學大A3 — 0 大一

學大名3──0大一中A

0

對大商球戰

善戰して優勝

炎天下に接戦を續けた

全滿排球選手權大會

・ 『ハルピン特體三日盤』元丁超の 参議長にして其の後實際の縣知事 であつた脚楽館はこの經依臓の語 が情際に輸験を申出て来哈したが

協和會使節の 歸滿後の日程 滿洲國政府に挨拶

馮占海を首領に 機を狙ふ東部線叛軍

**透走した、我軍資際一、馬の死 最続総の獨立聯兵部隊であるた、 離は死機七十五死馬三十た遺 天龍の指揮するもので馬占山軍中た、 離は死機七十五死馬三十た遺 天龍の指揮するもので馬占山軍中

日 五

新。進。多。 好成績を收めた 後援拳銃射擊大會

中本社後還大連市民外整會後還の第二十六顾都就科整會は三日午前八時より新日池町市民外整會排場に続て整合したが出場射手百四十八然で整合したが出場射手百四十八十六顾都就科整會相談で大多數にで多數新會」の出場上三十分總會裡に縫つた。
本特別、一等射手之部
本一等四九點砂田元助△二等四六點平田秀夫△三等四四點松田松次郎
本一般射手之部 等四三點柴田信一△六等四二點中村讓介△七等四一點枠澤教治△九等四一點件不安吉△九等四一點件不安吉

たいなに限りに関し四日園東郷令告 ・ 実物を関東州及び南浦洲銀道附属 ・ 大きなに限りに関したる常報出たを観り ・ 大きなに、大きない、大きな、大きなのが、大きなので、大きなのが、大きなが、大きない。 ・ 大きのに、大きない、大きなが、大きなので、大きない。 ・ 大きのに、大きない。 ・ 大きない。 日曜で賑つた

属ケ浦麓県第五日目午後は日曜の こさ、て大脈はひを呈したがこの 日標電高六萬四千七百五個、一千 月標電高六萬四千七百五個、一千 星ケ浦競馬第五日目 千圓福券を當てた人 一、第二者(古風)第三者(隆)即 當(單)五十國(穫)一着十二國、 二者五國九十錢、三者十一國六 十錢 一卷(各抽六頭)干六百米第 一卷(若來)四因騎手二分十二秒

▲檜垣近藤(大正小)

瀬北 川川 4 四四四四四四 - | | | | | |

鑄貨撰別機發

金銭取扱上に非常な便利

首相の養嗣子齊氏

間店、カフエー等

看ければ鬼に金様だ

本順人だここから機然大順さが かな震りか見せ人々か奏ましが かな震りか見せ人々か奏ましが がは震りか見せ人々か奏ましが がは震りか見せ人々か奏ましが がは震りか見せ人々が強い。 をを表現が世八日の ががにここから機然大順さが かな震りからして、 を表現が世八日の がではくさ金一千国他の職性の がなった。 を表現が世八日の がなった。 を表現が世八日の がなった。 を表現が世八日の を表現が世八日の を表現が世八日の を表現が世八日の を表現が世八日の を表現が世八日の を表現が世八日の を表現が世八日の を表現が世八日の を表現が を表現を を表現が を表現が を表現が を表現が を表現が を表現が を表現が を表現を を表現が を表現が を表現

駅をしてれたる、そこへ出情界 であるが北州で、一種に入るや淡月脂の製好連が内 をいなのであるが北州で、一種に入るや淡月脂の製好連が内 であるが北州で、一 贈り



頭痛じノ

製図檢·和

常用品·華務用

上候御來長の際は是非御來館の程偏に御願申 御室は十・八・六・四・五叠建物は二階建設備完備 開業御案內 下は目下チチハルにおいて戦りに場合をは、 を対してべく、かくて場の意識下 を対してなく日本軍を協力して場合 に動養しまは、かくて場の意識下 はりが船見を除し壊にの如く潰滅 に動養し場は山が膨緩東方山地よ でも、彼なお捕るべく わが軍る湯源で手配 舊部下旅長

日本共産黨に

日本ガーロ等を執政に膨悪した後一

十八日頃に

ける郵便貯金は強入八萬五千九百日を開東郷護信局所管内の六月中に於

《各抽九頭》二千米第

口金额二百十八萬三百五十

郵便貯金增加

發會式

奉天で盛大に

人三十萬五千三百九十五人、預金を額百九十九萬八千四百四十四個の電が見て居るが月末現在に遂げ

北川組(自金)優勝

待に背かず

附近に於て馬占山軍

演走せしめ

生徒よりの満洲國帯地の実施にはる水認問題の実施

満洲南越歌の新時を励めつゝある が薄儀執政の許にて歌謡中の編和 が薄儀執政の許にて歌謡中の編和 大に最會式を駆け陣容を整へ滿洲 大に最會式を駆け陣容を整へ滿洲

便能」徐は

(可認物便郵電三規制

焼き列車襲撃 以來東京地方裁判所刑事第二部 以來東京地方裁判所刑事第二部 けふ論告

に全力な変したが、松徐剛族長さ あると稱してなり、飲は秋海三、徐寶珍の慟気 ひがりであ

騎兵別働隊

各地で偉勳

潰滅した馬の精鋭

吉阿部隊の主力は二十七日夕刻通

通北に入城 中時から附近される検事の論当は ・ 一時を当時を表する。 ・ 一時では一時では一年の一日では一年では一日では一年では、 ・ 一年では、 ・ 一本では、 ・ 東京四日数』昨年六月二十五日 以来東京地方の被告二百名に 東京地方の被告二百名に 東京地方の被告二百名に 東京地方の被告二百名に 東京地方の被告二百名に 東京地方の被告二百名に 出年は際によつて戦闘主義をとりを得ひ一日で終了の様定であるが

版のため百餘名の貨幣能数を派し に送り國内に難しては無職の独型 に送り國内に難しては無職の独型 でもカルビン、チチハル、東邊道 を地方に型國際戦、民族協和の撤 が、東邊道 流行地からの 魚菜を禁止

蔬菜ご果物に限り 指定の消毒をすれば除外

備をならてこれを五日より管施す正門並に北大山瀬岸に各階級の設 四日午後滿靈衛生課への入電によ 營口のコレラ また二名

本社銀牌館育堂寄贈

一十五分盛會神に終了。一年五分盛會神に終了。

記念スタンプ好評

市内静浦町、見晴臺、初音町其他本土地一區割百坪内外、一坪十五圏内外より、選擇自由、風光体、電車交通便利自由、風光体、電車交通便利で、風光体、電車交通便利で、風光体、電車交通便利の方法にて、資助では、

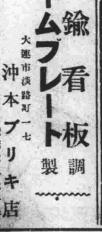
十五圓四外より、運

大正小)4

取水浴客等旅行者のため押袋の求め に應じてゐるが、開始以來既に二 に應じてゐるが、開始以來既に二

大連郊外土地會社

界眞 七





商 電話七〇四二番

本社西部支局主催の アマチュア庭球大会 ヴァインズ 8-4オースチン ズ全英医球男子シングル選手機 は英画選手が決勝まで残つたの 女子ダヴルス決勝 (角) 6-4 ライアン連 ングル決勝は英國皇帝、皇 ライア

三十分間の 大停電

ビンの發火

こ大騎ぎなしたが漸く三十分後の 中に突然黄昏時にあかりよ蠟燭よ 門に見る停電は全市に取り原因の八時十五分復建した。この長 は晩餐後膨ましい駆動の最大に関する

(一ピンに被除を生じマグネツト) 正版場大連發電所の發電用二號

ンに切りかへ高く送電されたが

たるは獨り菊正宗の光榮なりであるは獨り菊正宗の光榮なりでも関無審査の賞狀を得り其麗賞を絶讃せられ向ふ二ヶ年間無審査の賞狀を得た仮酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ヶ年に

東和西

莉

正

宗

の最高名譽



界各國酒類

食料品

連大山



品の豊富な

何より

切 办

お好み



日本各

地名産

贈答品は 妙味ある

ジガーのママン **第1**ス 殼類膨脹機

× E

意匠商標の出願代理

HK 满 日

たの味がになってゐるんです

鍵かぶさ一人泣いた 鍵かぶさ隣の隠居!

(以下内地中編記念放送第五夜新 ***
本午後六時十分 ニュース | 世界 | 1 まま | 1 ままま | 1 まま |

「呼吸器病の養生法

知れないと思ってるますし

(日曜火)

劑進增壯强血補

應 適 症

榮養療 最後の

五

通り私ですが、その私が今ではあ一來ません。中ケ月さか一ケ月さか外の犯人を知つてゐるのは察じの「口外しないさいふここは約束出本驚の犯人を――春水や駒太郎り」しますと

鍛かぶさ被つた

備院國

(N)

(335)

跨GD

上でも下でも彼は一本調子で、何い子より役者が上れて思ったが、

「勿論ですよ。最初から云つてわ一世の背に勇士がなのですか」

さ平津は鍛く云ひはなった。あ

店商吉友澤藤

洗落す緩和なる作用

溶工合程良くて、汚垢を洗ひ落す作用は

緩和であつて、後に石鹼分を残さないか

ら、肌膚は滑かに整へられて、心地寒かに、

化粉を美しく仕上ることが出來ます。

立ち刺然と、實に鮮かな美しさに称ります。 でも、総無統のサーワロ税をツヶて厚藁を撮つのよい総無統のサーワロ税をツヶて厚藁を撮つて見ると他の体統の場合とは予議へる程、目鼻で見ると他の体統のとは予禁のようと 本舗 東京〇 美容と肌膚と 秦原 ワロ粉は網野無いでありなます。と云ふのが此のサー 見

顔面と 肌膚と 毛髪のけ

頗るよく 泡沫が微細やかで

中途に溶崩れず三倍保つ

湯にも水にも程よく溶けて使ひ心地は

家庭實用向の必需品であります